キャット・シット・ワン エイティー

Cat Shit One' 80

VOL.1

KOBAYASHI MOTOFUMI

小林源文

SoftBank Creative

Cat shit one'80
キャット・シット・ワン エイティー
VOL. 1
小林源文
SoftBank Creative
CAT SHIT ONE'80

ISBN978-4-7973-4849-1
C0979 ¥950E
9784797348491
定価 本体950円 +税
1920979009509

Cat Shit One'80
VOL.1

SoftBank Creative

Cat Shit One'80
キャット・シット・ワン エイティー
VOL.1

小林源文

SoftBank Creative

小林 源文 (こばやし もとふみ)

1951年1月28日生まれ
日本における戦場劇画家の第一人者で、その詳細な描写は国内にとどまらず、多くのファンを魅了する。
主な作品に「黒騎士物語」(カマド出版)「ツィタデル作戦」(学研)「ハッピータイガー」(大日本絵画)「オメガ7」シリーズ(小社刊)などがある。

Cat Shit One'80

VOL.1

CONTENTS

目次・キャラクター紹介 —— 002
第１話 —— 003
第２話 —— 019
第３話 —— 035
第４話 —— 051
第５話 —— 067
第６話 —— 083
第７話 —— 099
第８話 —— 115
あとがき —— 132
用語解説 —— 135
奥付 —— 136

■主要キャラ紹介

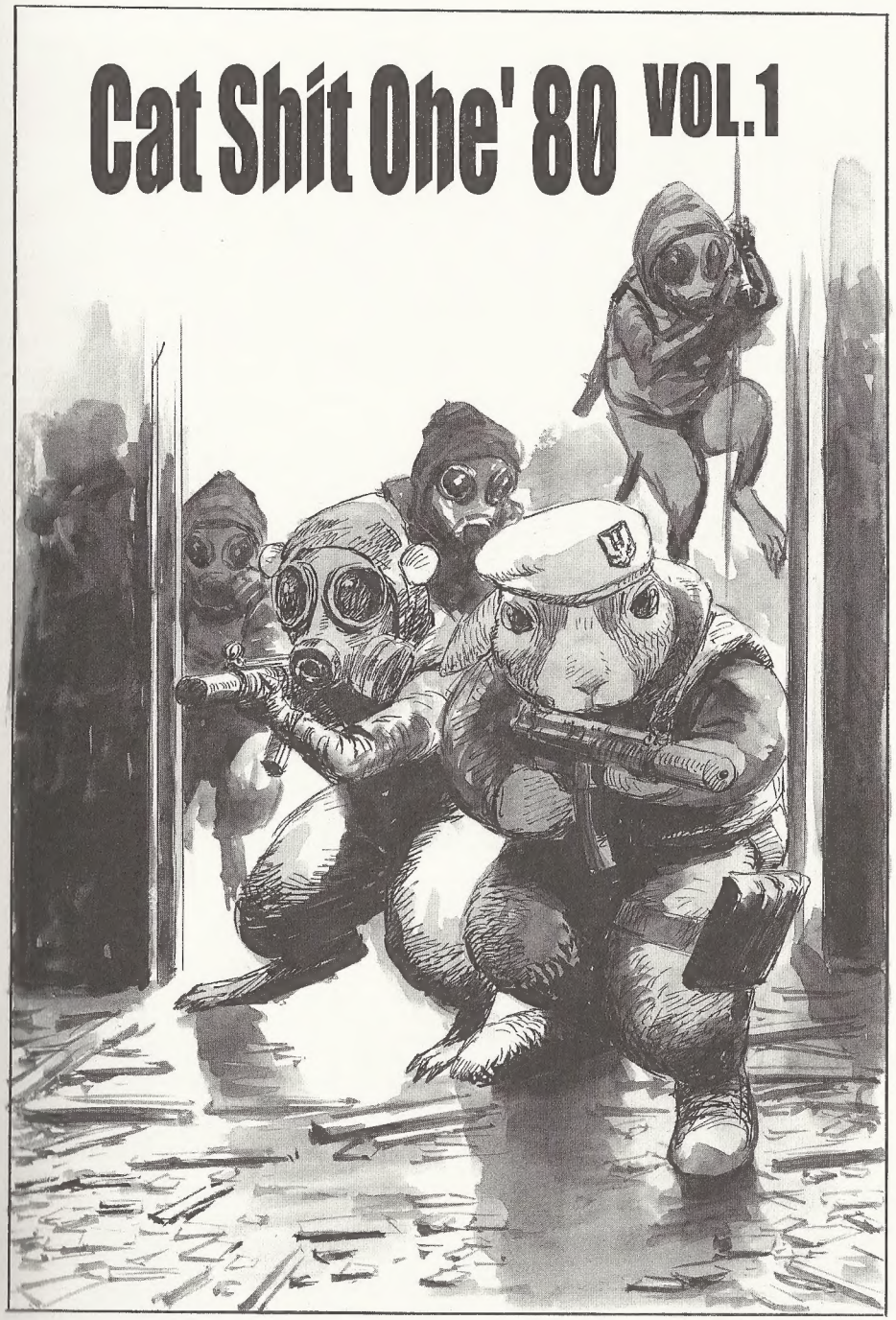
パッキー（パーキンス）：米陸軍特殊部隊グリーンベレー。チーム「キャット・シット・ワン」隊長。
ヴェトナム戦争当初の階級は軍曹。後に大尉、終戦後は少佐となる。

ラッツ（ホワイト）：元アメリカ陸軍特殊部隊所属。「キャット・シット・ワン」メンバー。階級は軍曹。
ヴェトナムでは通訳を担当。

ボタスキー：元アメリカ陸軍特殊部隊所属。チーム「キャット・シット・ワン」メンバーで無線を担当。

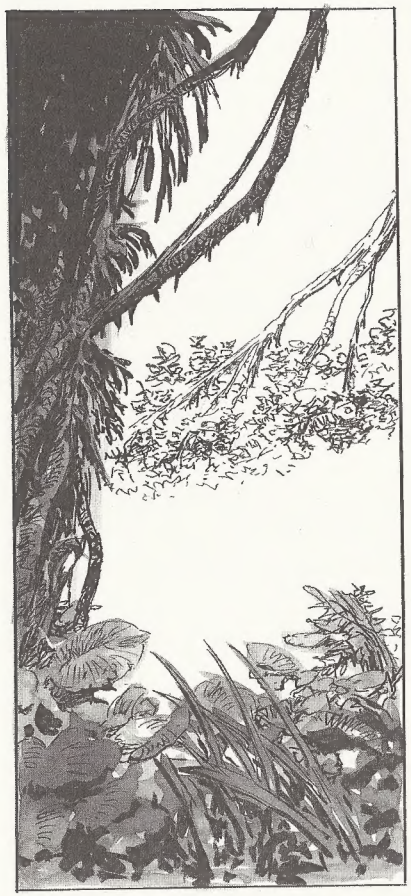
ベックウィズ：米陸軍将校でヴェトナム戦争当時米軍特殊部隊指揮する。階級は少佐。戦後は大佐になる。

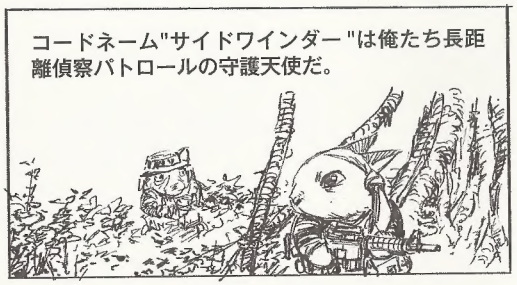
チコ：ヴェトナム山岳民族出身。米軍側の傭兵としてチーム「キャット・シット・ワン」とともに作戦行動に
参加していた。



1979年10月9日　ダレス国際空港
インフォメーション プリース
パッキー！
TAP TAP TAP
ラッツ！
あははは
元気 そうだ
パッキーも 英国はどうだ
いいとこだ 休暇で昨日 戻ったんだ
ラッツは
語学研修が 終わったんで 日本行きだ
よくCIAに 入れたな 人員削減だろ
現場要員さ 経験を 買われた

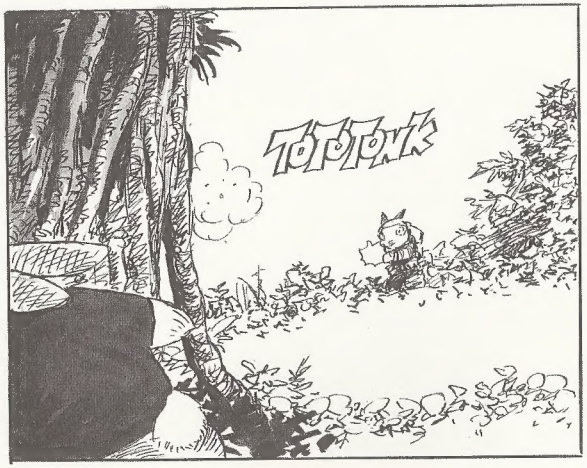
サイドワインダーの お陰だよ あいつは中東の 支部長だぜ
チコは 亡命ノラ族の 互助会を 始めたよ
日本に行けば ボタスキーに 会えるぞ
ボタバーガーが 当たっている らしい
ボタスキーにチコ それにヴェトナムに 乾杯だ！
凄いな
サイドワインダーの 救出作戦を 覚えているか
ボタスキーが R＆Rで不在の 67年だったかな
68年さ ボートで カンボジアだ
ベックウィズが 命令無視で 怒っていたな
カンボジアだ この辺で いいかな
OK！ 充分だ ありがとう
いつでも 呼んでくれ ここで 待機する

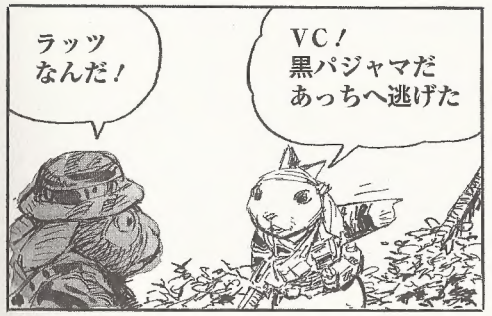



コードネーム"サイドワインダー"は俺たち長距離偵察パトロールの守護天使だ。

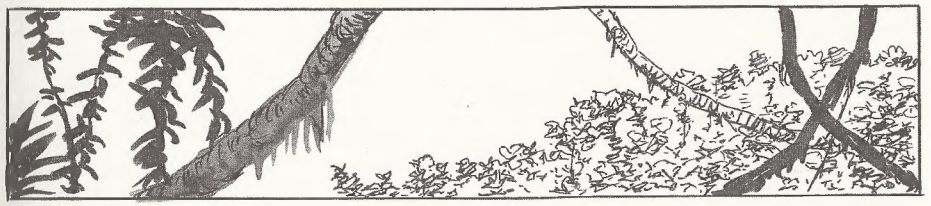
いつも俺たちの上空にいて、緊急事態に備えて近接支援や無線の中継をしてくれた。

空軍の信頼できる前方航空管制官で、彼の行方不明はショックだった。


TOTOTOTO

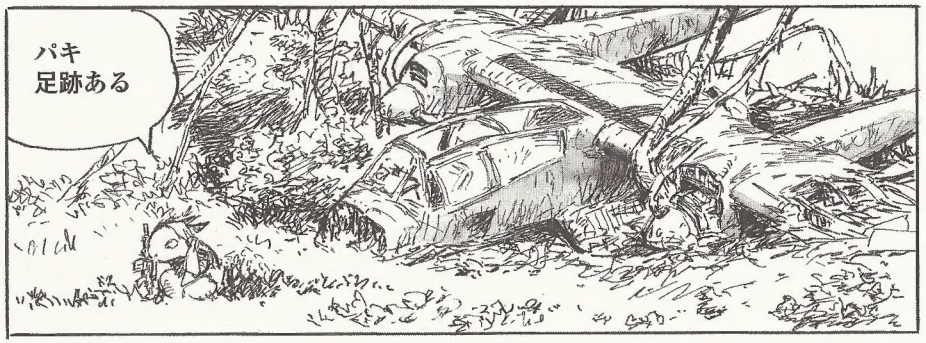

ラッツ
なんだ！
VC！
黒パジャマだ
あっちへ逃げた

チコ
向こうへ
回れ！
ニャ！



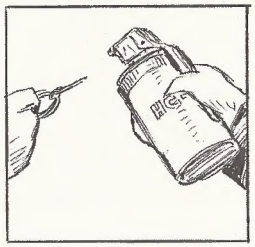
VC
消えた
マズイな

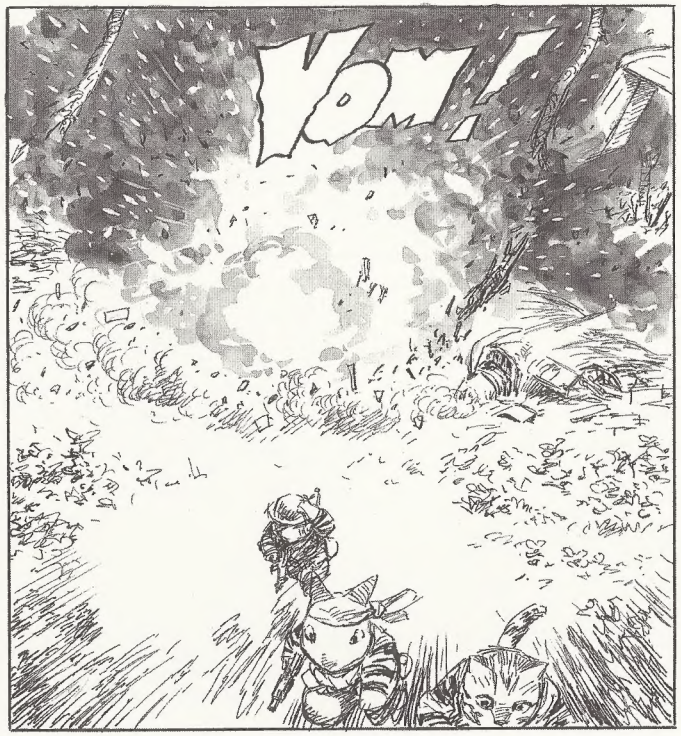
周辺警戒！

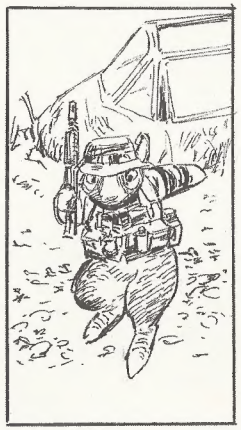

パキ
足跡ある

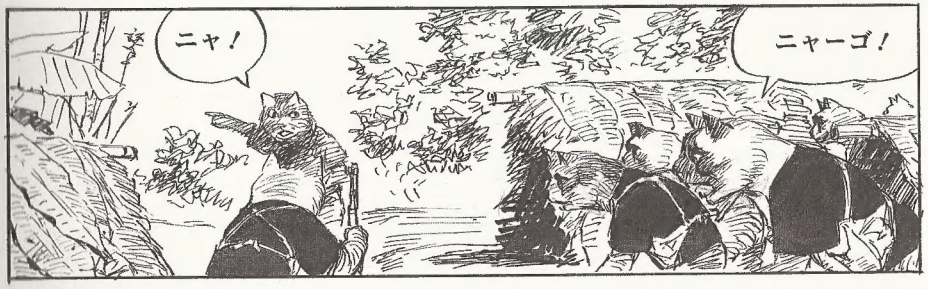
ニャ！

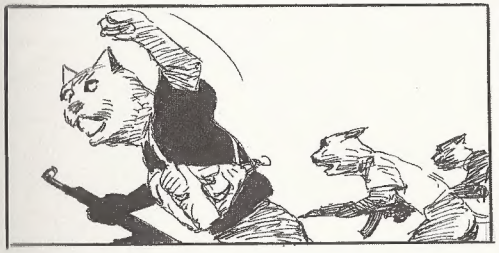
よし
爆破だ
走れ！

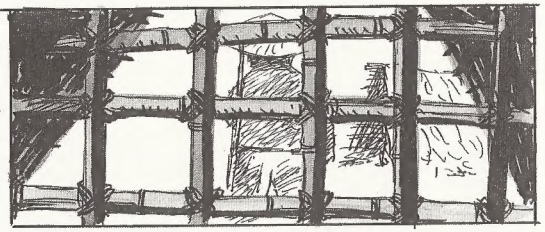



YOMI

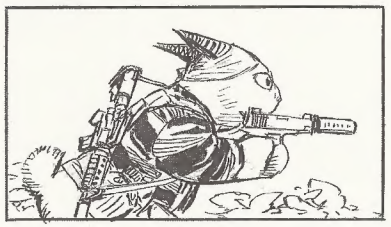


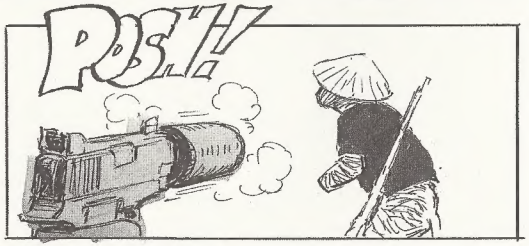

ニャ！
ニャーゴ！

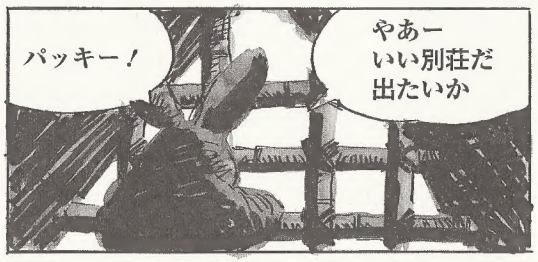


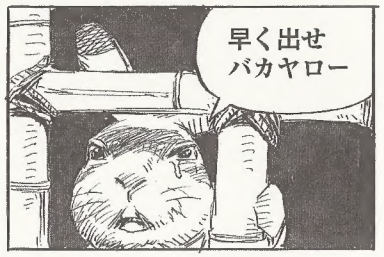


よし
行こう




P.S.H!


パッキー！
やあー
いい別荘だ
出たいか

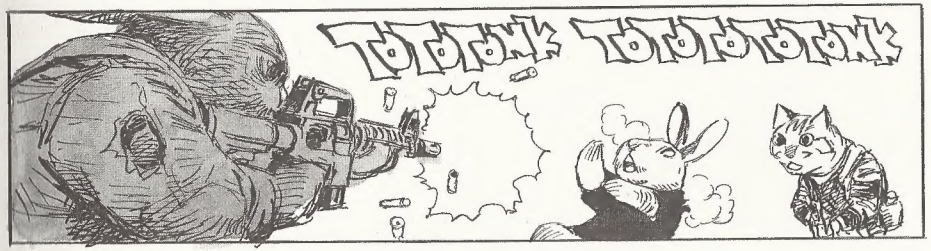

早く出せ
バカヤロー

アミーゴ
来てくれると
思っていたぜ
パキ！
ラッツ
サンクス！

パキの
お仲間
VC

違う
強制された
んだ
頼む
俺も連れて
帰ってくれ

あっ
銃をよこせ


TOTONK TOTOTOTONK

TOTONK
TOTONK

こいつは
脱走兵だ
VCの仲間で
俺たち捕虜の
拷問役だ
HR
HR

ヴェトナムの
戦友に
うん

タイの難民キャンプより
ボブ・マッコイが
お伝えします

NYタイムズの記者
シドニーは同僚の
カンボジア人ブランと
再会し

カンボジアか

ああ……

奥さんに
よろしく

ラッツと再会の約束をして別れた。
皆それぞれの人生を歩みだした。

パッキーは妻のいるボルチモアの実家で休暇を過ごした。

そして11月初めにノースカロライナのフォート・フラッグに顔を出した。

STOP

ヴェトナム以来の上官ベックウィズは、米国陸軍特殊部隊の聖地フォート・フラッグで、英国特殊部隊SASを手本としたデルタ・フォースの編制を始めていた。

ベックウィズ
パーキンス少佐
です

おっ！

休暇は
どうだった

まあまあ
です

これから
デルタの
評価演習だ
お仲間の
相手を頼む

USA-GI

よお
パッキー
ヨ！
元気か
パーキンス
少佐

お陰さまで
ヴェーゲナー閣下
ビール祭に
来いよ

プルートー
久しぶり
また呑もうぜ

今日は
代行ですか
そうさ

交換協定に
従って君は
英国軍人だ
パンケーキの
代わりに
SASベレーだ

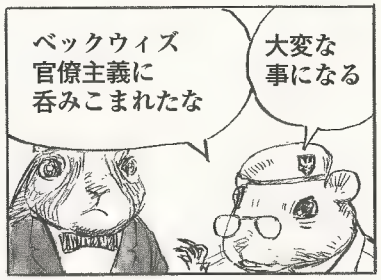
ははは
ははは

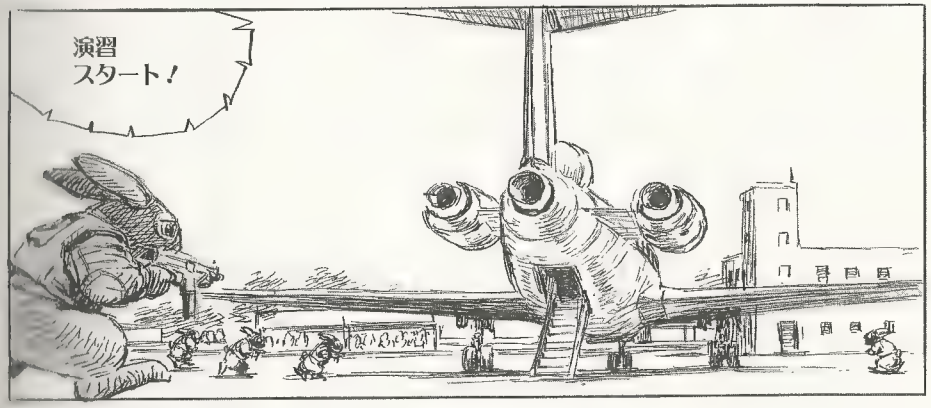
あいつは
何者だ
英国との交換将校
パーキンス少佐
であります
サー

パッキー見ろよ
デルタ評価試験
フォーマットだ

曰く
適当な項目に
印をつけよ
狙撃兵の動きについて
優　良　可

ハイジャック対策に
ついて
優　良　可
これで
特殊作戦の
評価かね


ベックウィズ
官僚主義に
呑みこまれたな
大変な
事になる


演習
スタート！

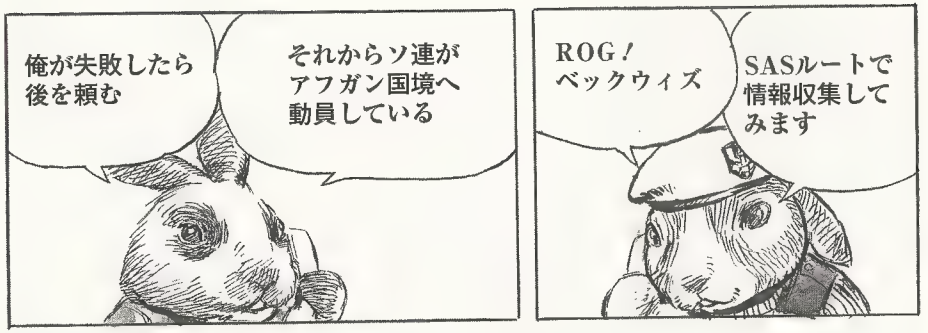
この日パーティーが行われ、翌日二日酔いのベックウィズに凶報が届いた。

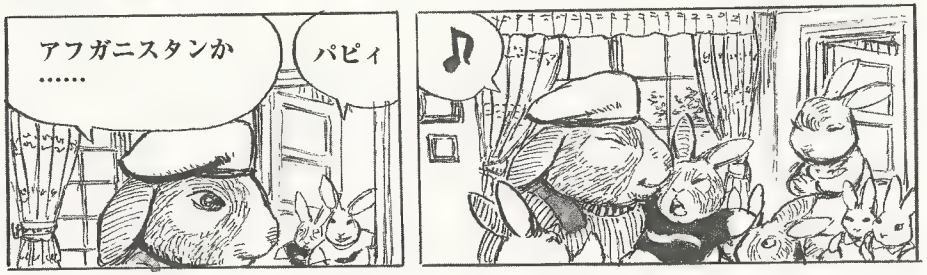
在日アメリカ大使館
ホワイト君
日本の事情は
学んだかい
はいボス
少しは
覚えました
君のカバーネームは
スターアンド
ストライプの
記者だぞ
ROG！
ROGは
やめろ
OKだ
OK
ボス

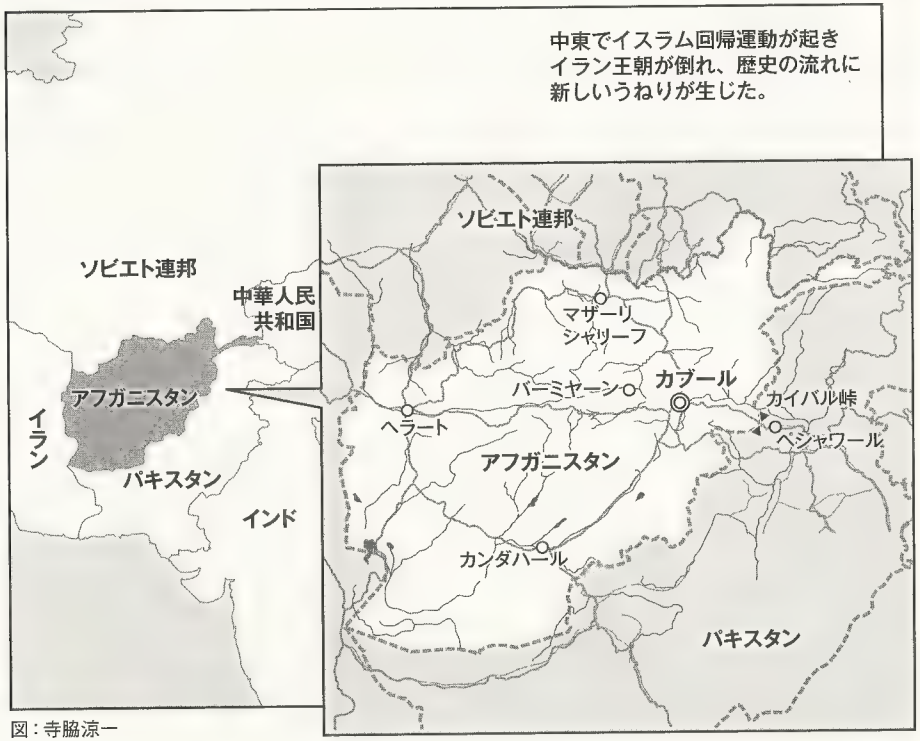
ボタリーカ!
BOTASKY.CO
昨日オファーした
スターアンド
ストライプの
ラッツだ
ちょっと
お待ち下さい
BOTASKY.CO
ゲー
気持ち
悪い

再見！
再見！
多謝！
再見！
ラッツ
何してる
敵だ！
中国人だ
ああ
そうだよ
大使館だ
10年後には
自由経済圏の
仲間入りだ
……
世界は
経済で
変わるんだ
天ぷら
食べに
行こう
お前
変わった
な
1979年末、米国大統領カーターは訪中し、日本経済の成長は続き、自動車輸出は最高点に達していた。原宿では竹の子族が踊り、日本は先進国の仲間入りをした。

PIPOPOPO
パーキンス
パッキー
大変な事に
なった
イランでクーデターだ
アメリカ大使館が
革命派に占拠され
全員捕虜となった
すぐ戻ります
何かデルタの
手伝いでも
君は英国に
いてくれ
そこで
学ぶものが
多いだろう


俺が失敗したら後を頼む
それからソ連がアフガン国境へ動員している
ROG！ベックウィズ
SASルートで情報収集してみます


アフガニスタンか……
パピィ


中東でイスラム回帰運動が起き
イラン王朝が倒れ、歴史の流れに
新しいうねりが生じた。
ソビエト連邦
中華人民共和国
アフガニスタン
イラン
パキスタン
インド
ソビエト連邦
マザーリシャリーフ
バーミヤーン
カブール
カイバル峠
ペシャワール
ヘラート
アフガニスタン
カンダハール
パキスタン

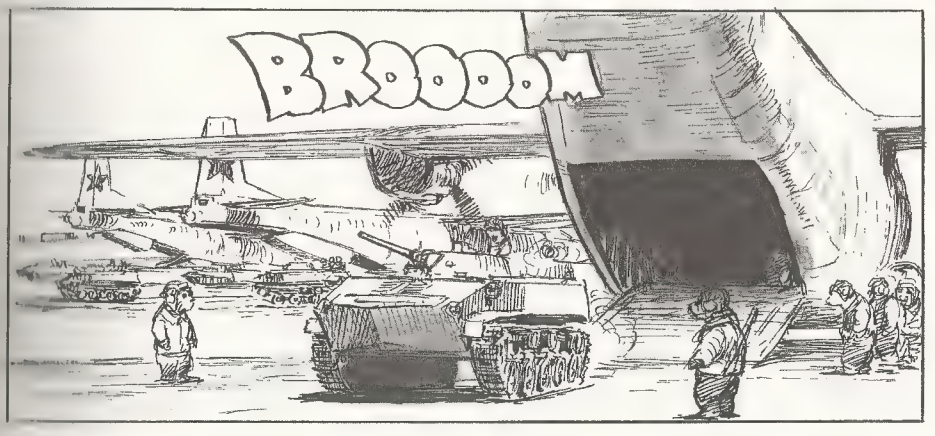
図：寺脇涼一

1979年イギリスはインドとパキスタンの独立を承認して、南アジアから引き上げるとソ連が動き出した。

ソ連が南下政策でアフガニスタンと善隣友好条約を結び、経済・軍事援助を始め社会主義化を進めた。

だがイスラム回帰運動がアフガンにも影響し、社会主義体制を強化するため現政権の入れ替えが決定された。

1979年12月24日
アフガニスタン―カブール地方―
バグラム航空基地
VVVRRROOOOOM


BROOOOM

BROOM
ご苦労！
準備は
万全で
あります
閣下！

航空管制は全て抑えました。アフガン空軍は無力です。

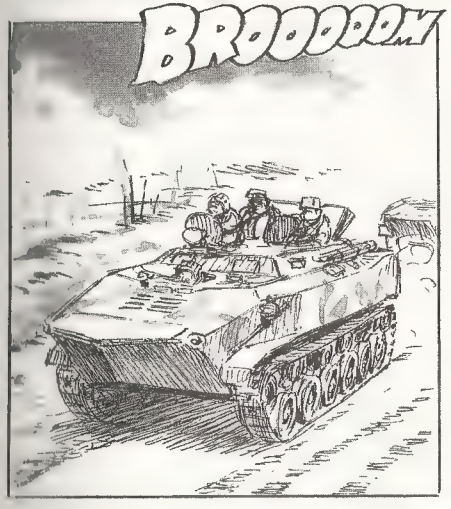
彼はアフガン
派遣の軍事
顧問司令です
アフガン政府軍の
戦車は全て
バッテリーを外し
動けません

サラン峠など
主要ルートの
要所は全て
監視下です
放送局と
通信施設は
占拠しました

首都カブール
全域は統制下です
閣下！
アミン大統領は
親衛隊と郊外の
ドウラミン宮殿です

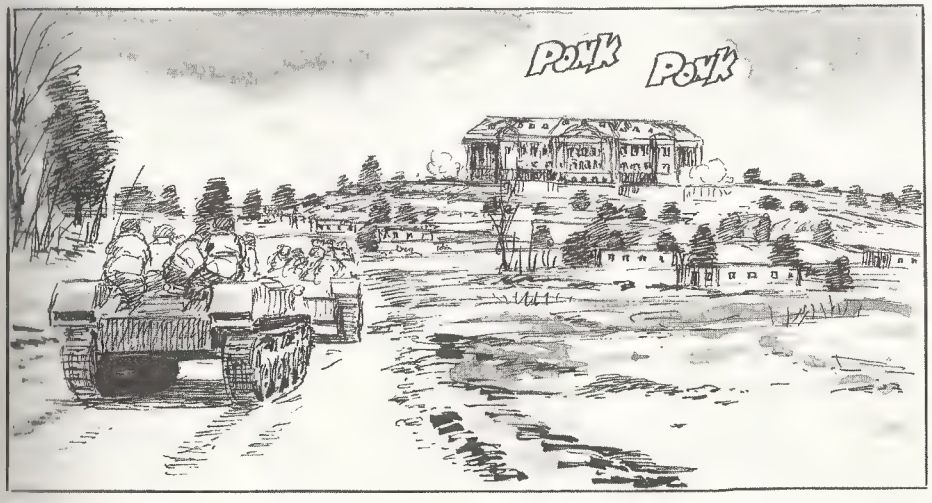
では諸君
始めようか

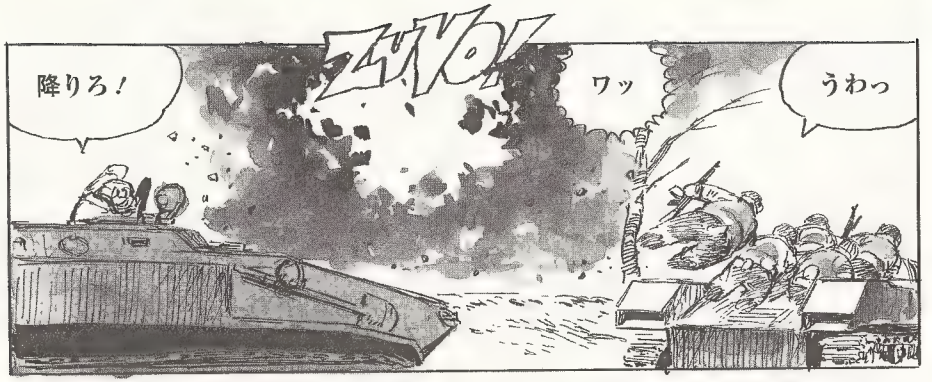
BROOOOM

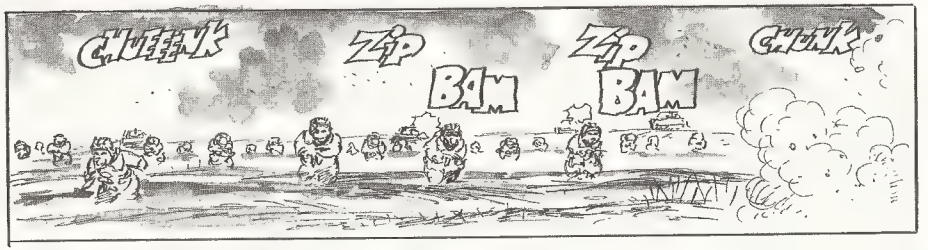

BROOOOOM

アミン親衛隊の
規模と練度は
我々が300名を
教育しました

魔女の
バアさんの
呪いか


POW
POW


降りろ！
ZWOK
ワッ
うわっ


CHUNK
ZIP
BAM
ZIP
BAM
CHUNK

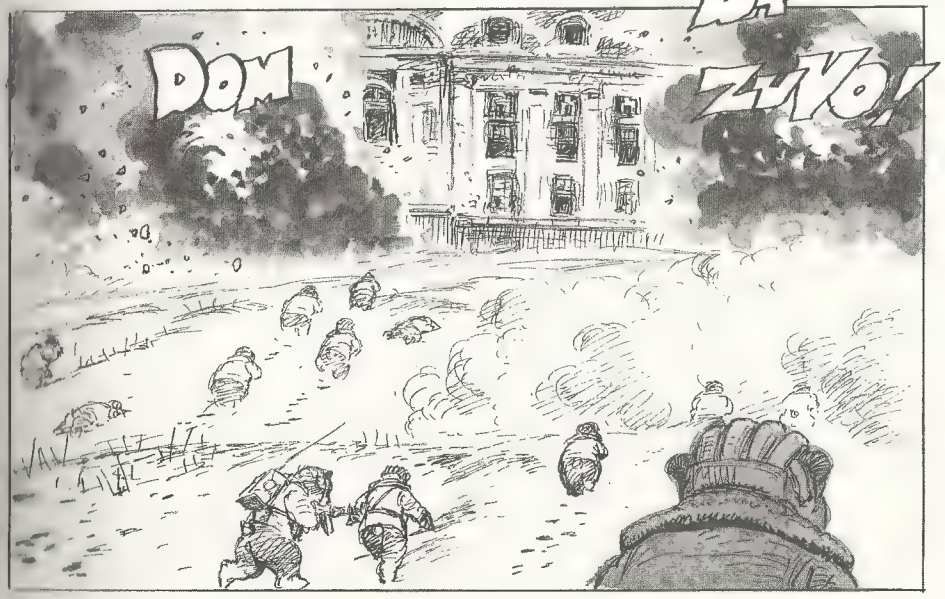
撃ち返せ！
反撃しろ
実戦経験は
これが
初めてです
では
血の洗礼だ

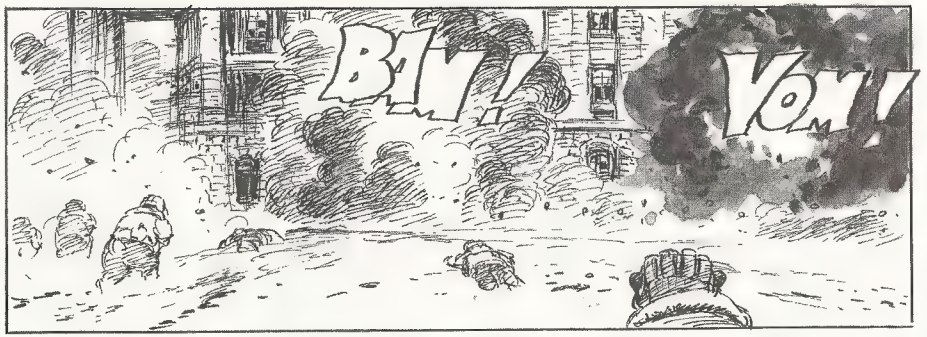
BAM!
BAKOM!
SH!

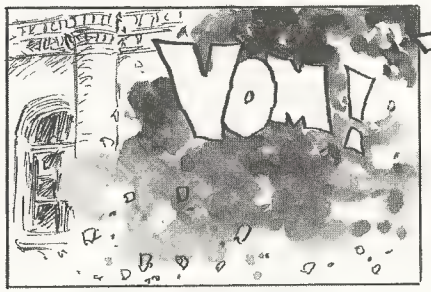
突撃！
ZIP
DOM
TOTOTONK

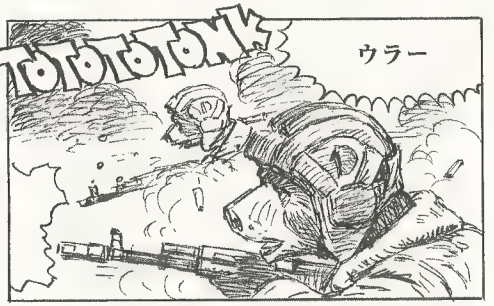
ウラー！

KTOWKTOWKTOWKTOW

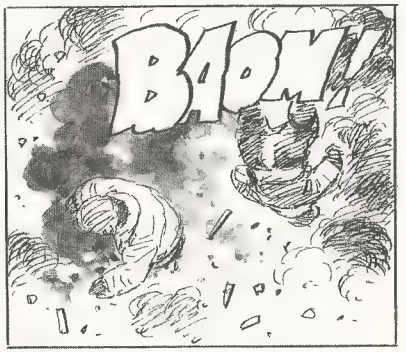

DOM
ZWOK!
BAMM!

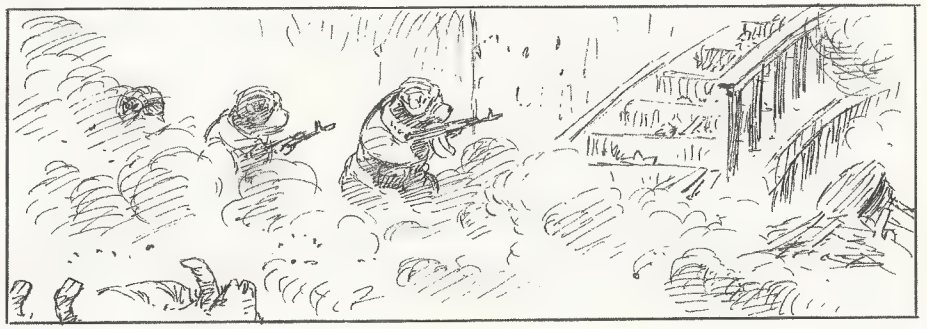

BAM!
VOM!


VOM!


TOTOTONK
ウラー

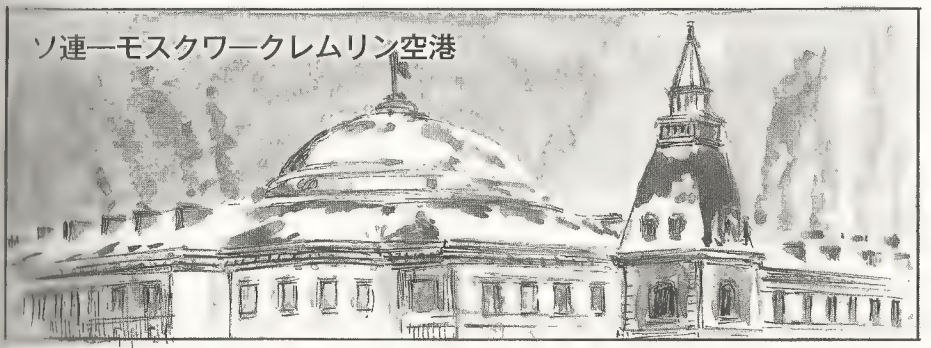
TOTOTONK
TOTOTONK


BAOM!



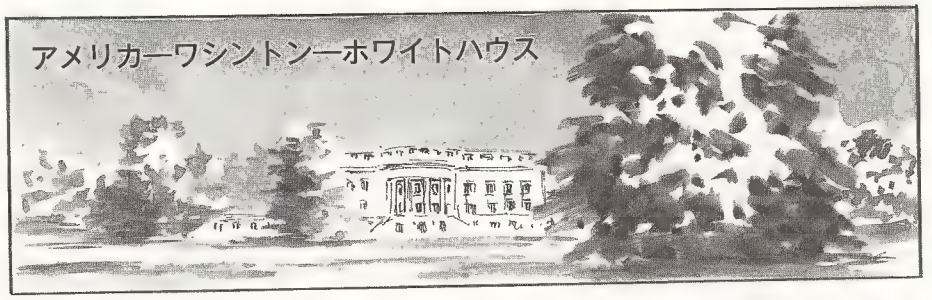
BAOM!

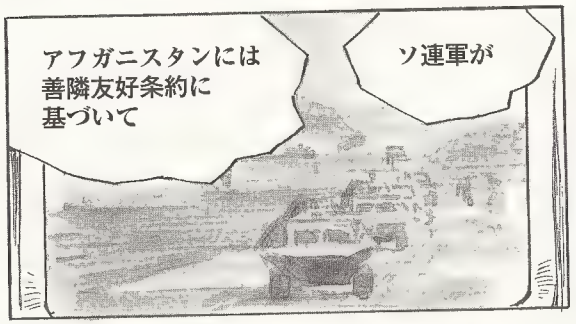
アミンを
探せ！

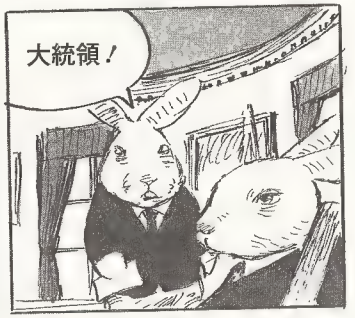

ソ連―モスクワ―クレムリン空港

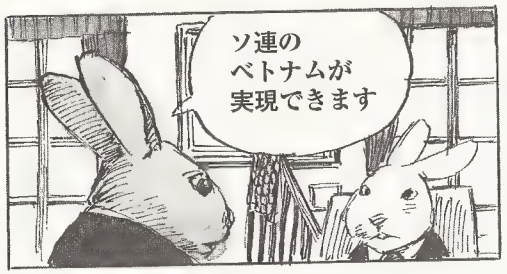
書記長！
アミンの件です

片付いたな
東ドイツに
亡命中か
次の奴は


アメリカ―ワシントン―ホワイトハウス

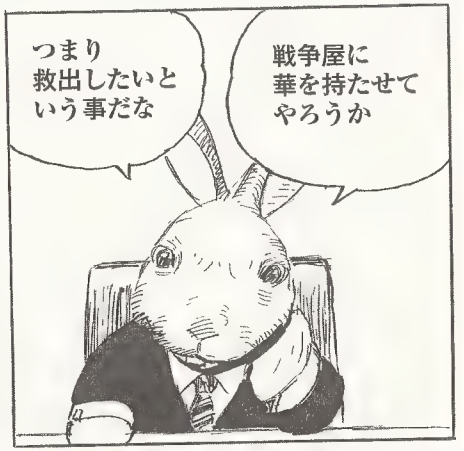

アフガニスタンには
善隣友好条約に
基づいて
ソ連軍が


大統領！

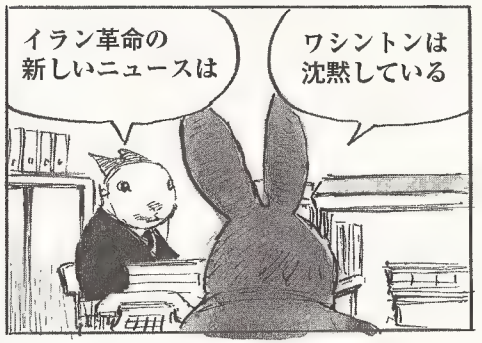

ソ連の
ベトナムが
実現できます

承認する
イランの
アメリカ大使館は
そうなった

通信もすべて
外交ルートは
途絶しています
ペンタゴンでは
陸・海・空軍
それに海兵隊も


つまり
救出したいと
いう事だな
戦争屋に
華を持たせて
やろうか

日本―東京―麻布
Bar
あかね


イラン革命の
新しいニュースは
ワシントンは
沈黙している

日本人達は
トルコ航空で
帰国した
それは
何だね

ウォークマン
です
便利
ですよ

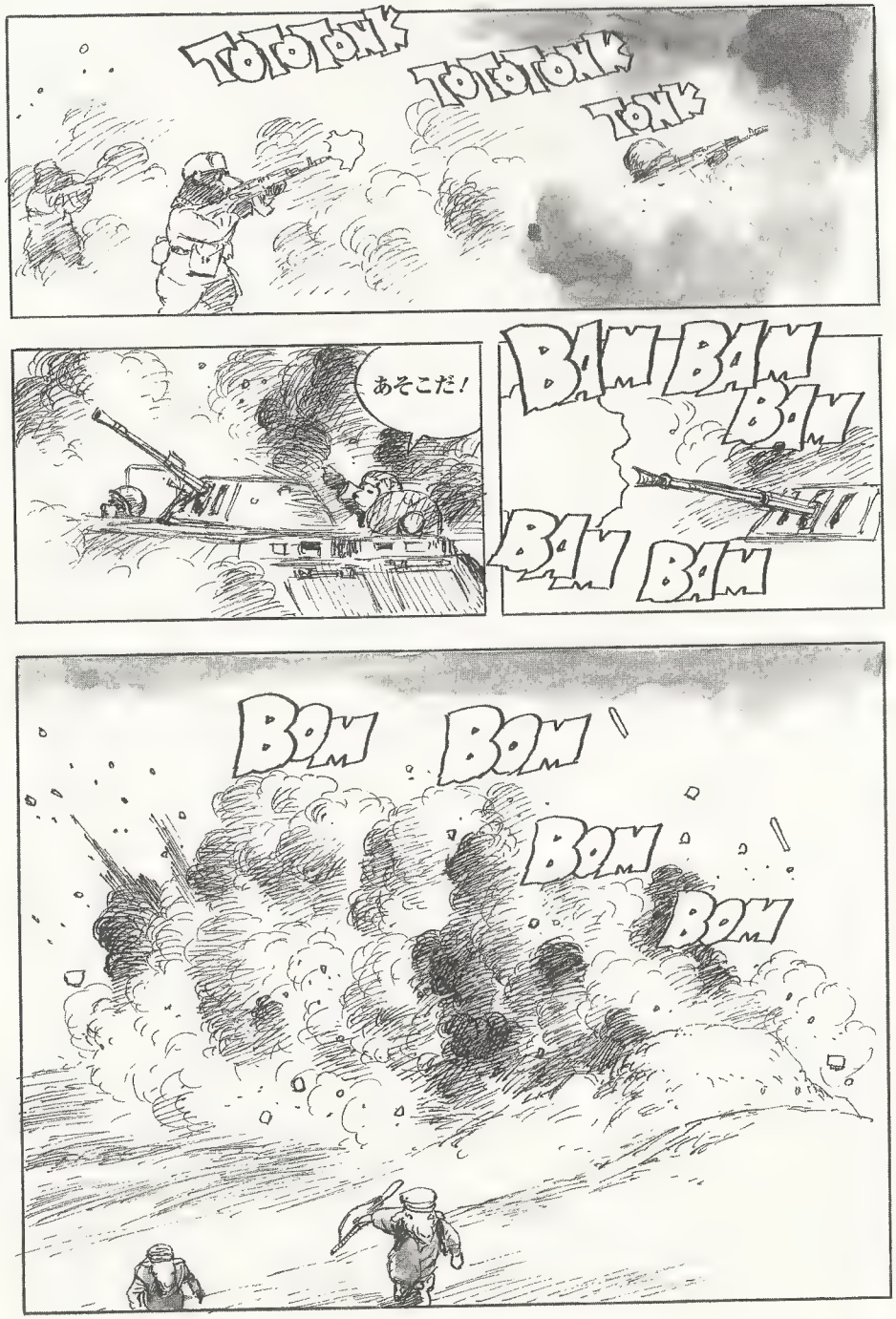
明日は日本の
公安と会議だ
書類に目を
通してくれ

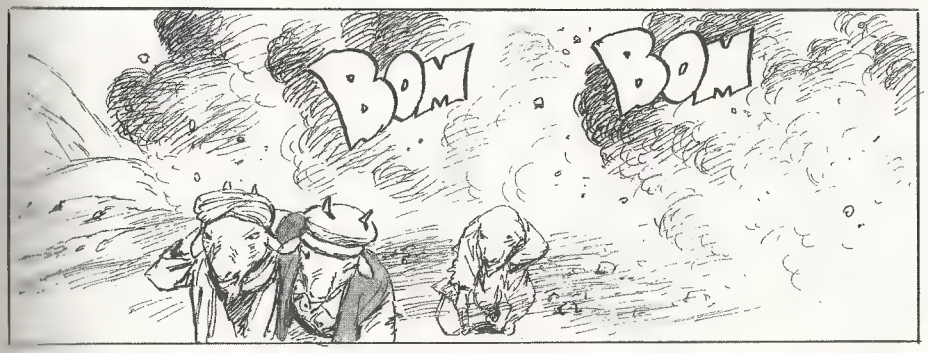
ROG！
いや
OKボス！

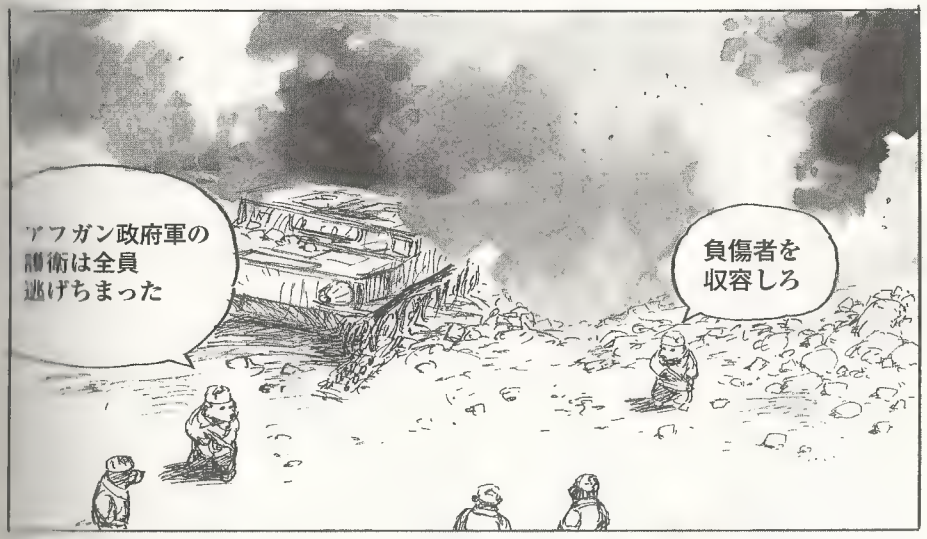
日本の法律は
抜け穴だらけだ
スパイひとり
拘束できない
圧力団体が
支援組織に
なっていても
誰一人
何もしない

イギリス―ヘリフォード―
SAS第22連隊
何か
最新ニュースは
パッキー
ソ連軍は
本気だ
第105親衛空挺師団が
首都カブールを制圧した
アミン大統領は
家族もろとも
処刑された
ソ連特殊部隊
スペツナズが
軍司令部に
通信施設を
占拠した
他には
イラン関係かい
パッキー
そうです
国境を越えて3個機械化歩兵師団がアフガニスタン入りをした。予備部隊がさらに続いて入る予定だ。
植民地の
大統領は
ゴーサインを
出した
誰が指揮権を
取るかで
ベックウィズは
嵐の中だ

アフガニスタン
BRODOOM
BIGOW
BAM
BAM


TOTOTOK
TOTOTOK
TOK
あそこだ!
BAM BAM
BAM
BAM
BAM
BOM
BOM
BOM
BOM

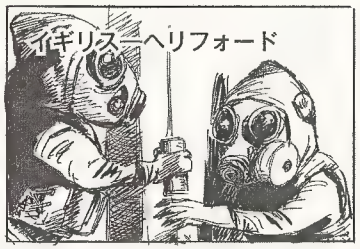

BOM
BOM


アフガン政府軍の
護衛は全員
逃げちまった
負傷者を
収容しろ

閣下!
輸送部隊255が
襲撃されました
これで
6回か7回だ
もっと兵力が
必要だ
クレムリンに
電話を繋げ

イギリス―ロンドン―
プリンセス・ゲート街
1980年4月30日
駐英イラン大使館
PINPON
はい
どなた？
動くな！
イーグル・クロー
作戦は失敗した
らしいな
ベックウィズと
連絡不能です
RRRRRING
はい
22連隊
警報！
プリンセス・ゲートの
イラン大使館が
占拠された

日本―東京
ラッツ
今日の
予定は
やあ！
メリーアン
これから
日本の治安関係と
連絡協議会だ
連中は
ガチガチの
公務員よ
夜は一緒に
食事しない
OK！
メリーアン
こちらが新任の
連絡官
ホワイト氏です
はじめまして
ラッツと
呼んでください
あちらから
内閣調査室の
コシオさん
海上保安庁の
テラワキです
公安警察の
ヒガサです
防衛庁調査部
外事のタガミです


イギリス ヘリフォード

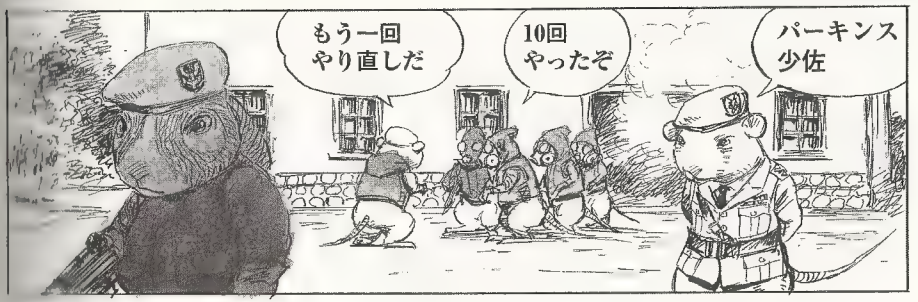
BADM!

CLINK CLINK

TOTOTONK TOTOTONK TOTOTONK
ZIP ZIP ZIP

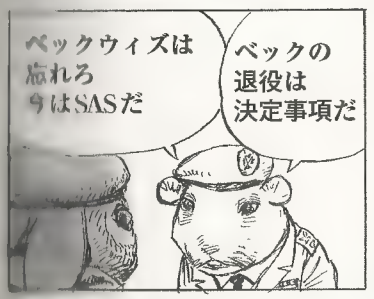
イテテ！
HR HR HR

おしい！
パッキーには
およばん
エー！

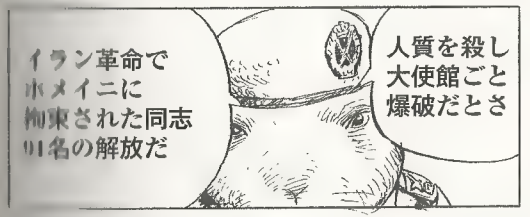

もう一回
やり直しだ
10回
やったぞ
パーキンス
少佐

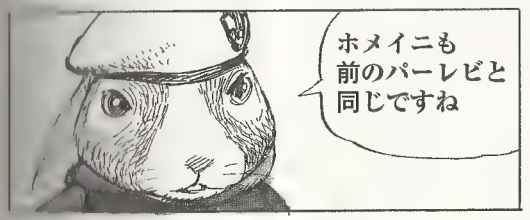
あと
10回やって
5秒短縮だ
ブツブツ

パッキー
退屈か
ハッ
ローズ閣下

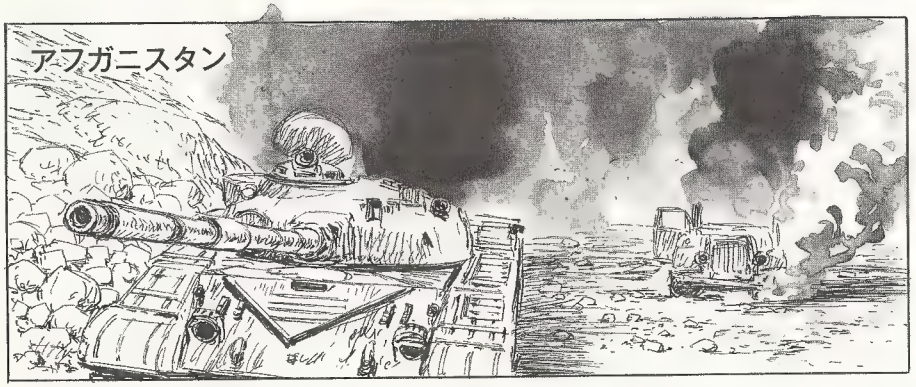

ベックウィズは
忘れろ
今はSASだ
ベックの
退役は
決定事項だ

イラン大使館を
占拠した連中の
背景は
イラン南部の
フジスタン解放
民主革命運動
(DRMLA)と
名乗っておる


イラン革命で
ホメイニに
拘束された同志
91名の解放だ
人質を殺し
大使館ごと
爆破だとさ


ホメイニも
前のパーレビと
同じですね

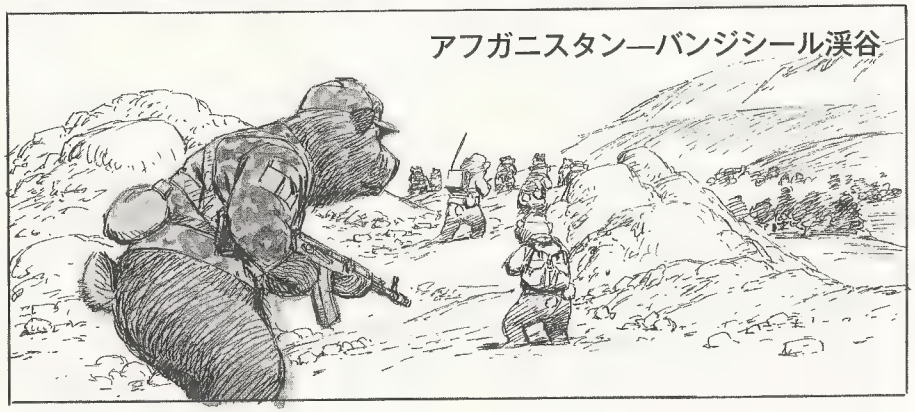
MI6が
さらに調査を
進めているが
大使館は
警察の管轄だ
パゴタ小隊は
大使館近くの
陸軍施設で
臨戦態勢だ


アフガニスタン

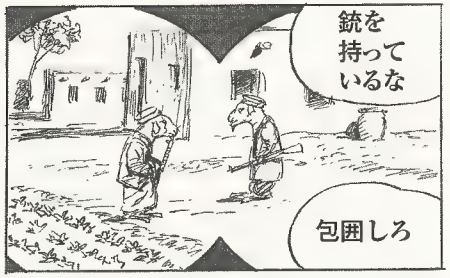
輸送部隊に
戦車の護衛を
つけても同じだ
どうなっている
閣下！
我が軍は平野部の
作戦展開を主眼に

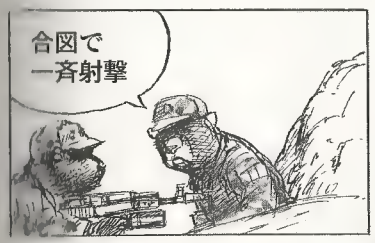
そんなことは
わかっている
対抗処置だ
クレムリンに
特殊部隊を
要請しました

この責任は
ブレジネフら
党と政治部だ
KGBや
MVDから
兵隊を
送らせろ


アフガニスタン—バンジシール渓谷

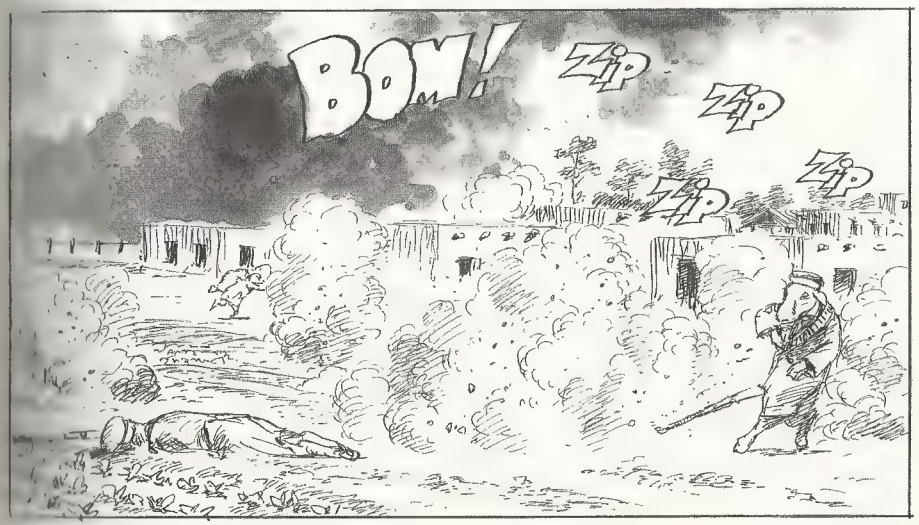
いい加減な
地図だ
中尉
ゲリラの
村です


銃を
持って
いるな
包囲しろ


合図で
一斉射撃

TOTOTOK!
KTOKTOKTOK
TOTOTOK!
KTOKTOK

撃て！


BON!
ZIP
ZIP
ZIP
ZIP

中尉
ゲリラの村で
間違い
ないのか
ハッ！
大尉殿
男女子供150名
押収ライフルは
旧型が30挺
バンジシール
渓谷の入り口の
この村落です
ここの支配者は
バンジシールのライオン
シャー・マスードだ
シャー！
王子！
マスード王子
皆殺しです
ロシア人の
異端者ども
神をも恐れぬ
悪魔どもめ
ジ・ハードだ

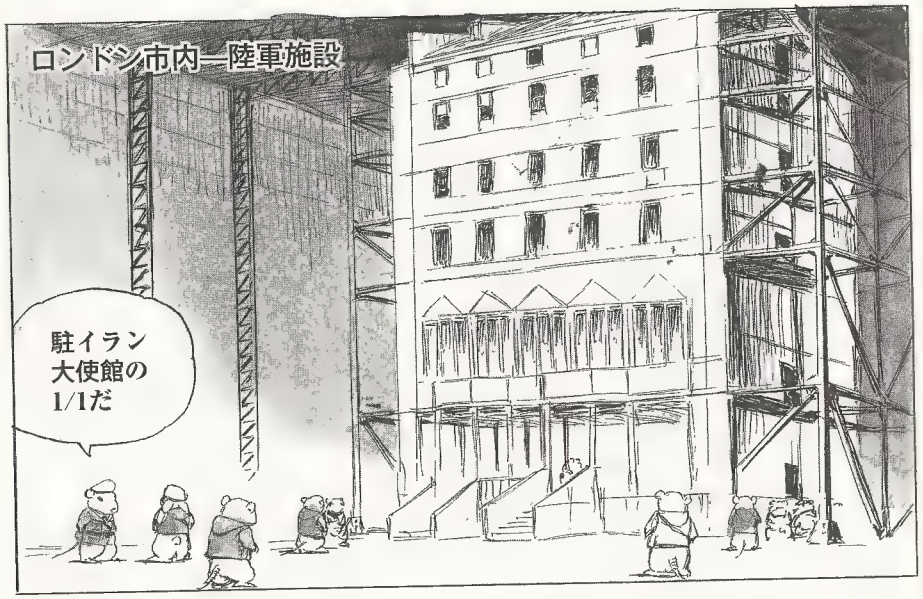
誰かに
見られている
ゴクリ
撃て！
BABABANG!
BANG
BAM
BAM
ZIP
ZIP
ZIP

良く狙って
撃て
ZIP ZIP
ZIP ZIP ZIP
撃ち方
やめ！
うわっ！
ハリド
やめろ
この悪魔ども
俺の女も子供も
殺した
大勢殺した
充分だ
ロシア人の
武器と弾薬を
集めろ
この戦いは
長くなる

日本—東京
前回の会議の
続きです
ラッツ君
では自分が
議事進行を
務めます
公安の方に
お聞きしますが
逮捕した北朝鮮
工作員を解放した
件です
コホン
押収した
無線機に
暗号表
拳銃
日本円に
米国ドルも
変換したと
されています
ホワイトさん
我が国の法律は
未整備でして
しかも
一度ならず
何度も
短期間の
拘留だけで
釈放ですね
日本人に
なりすました
工作員でさえ
野放しでしょ
このリストに
全部名前が
載っています
ヒソヒソ

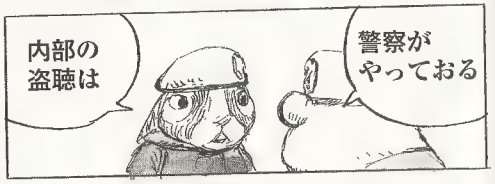
ソーレンという組織の
東京品川にある関連企業
ユニバース・トレーディングは
台南工作の拠点ですね
防衛庁の高級幹部
海上保安庁の幹部
それらと接触して
大金を渡していますね
日本海沿岸部の
行方不明者は
何故ですか
我が国との
安全保障条約の
重大な侵害です
内政干渉だ
アメ公め！
なに！
BAM!
BOKO!
BOKO!

ホワイト君！
日米安全保障
連絡協議会を
何だと思っている
のかね
君を日本に
置いておく
わけにはいかない
上司から辞令が
出ている
はっ！
大使
申し訳
ありません
ラッツ
大丈夫なの
やあ
メリーアン
クビに
なりそうだよ
ラッツ
荷物をまとめろ
君は今日付けで
中東支部に移動だ
それから隣室に
面会希望の
日本人がいる
ハア
ホワイトです
はじめまして
トータル資料
サービスの
菊池です
日本人として
恥ずかしいです
後は自分たちが
……

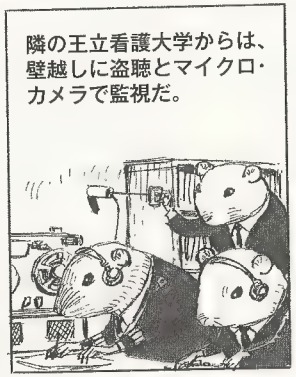

ロンドン市内―陸軍施設
駐イラン
大使館の
1/1だ

設計図を元に
作った
5階建てで50室あり
内部は複雑だ

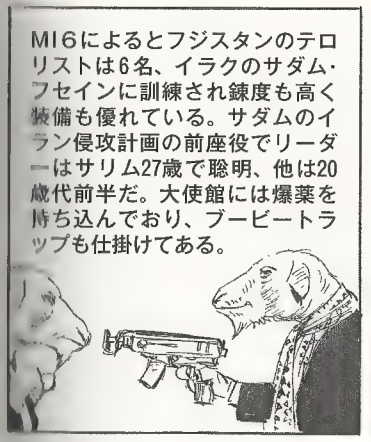
連隊OBが
大使館の
警報システムを
構築した


内部の
盗聴は
警察が
やっておる

屋根の煙突から盗聴マイクを
入れて、各部屋をモニターし
ている。


隣の王立看護大学からは、
壁越しに盗聴とマイクロ・
カメラで監視だ。

壁からブロックを外し
て突入に備えている。


MI6によるとフジスタンのテロ
リストは6名、イラクのサダム・
フセインに訓練され錬度も高く
装備も優れている。サダムのイ
ラン侵攻計画の前座役でリーダ
ーはサリム27歳で聡明、他は20
歳代前半だ。大使館には爆薬を
持ち込んでおり、ブービートラ
ップも仕掛けてある。

敵の武器は9ミリ自動拳
銃3挺、38口径リボルバ
ー1挺、9ミリSMGス
コーピオン2挺に手榴
弾。武器携帯者は全員
殺せ。

大使館の人質は現在
21名で英国人の警察
官も含まれている。
作戦名はニムロッド。

バゴダ小隊のレッドチームは屋根から3階ま
で、正面と裏側をロープ降下して進入する。

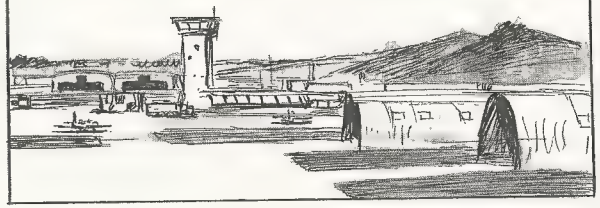
ブルーチームは1階正面と2階バルコ
ニーから進入する。

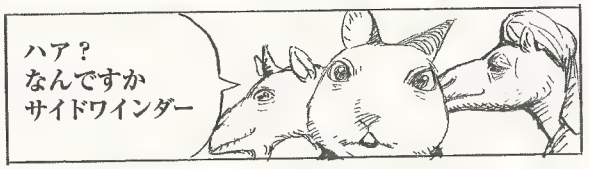
全世界のマスコミが
報道しているからな
コレは全部
ダミーだ

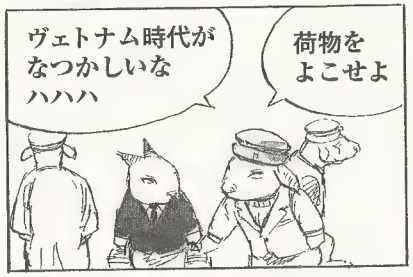
1力は天窓から
入るレッドの
1名チーム

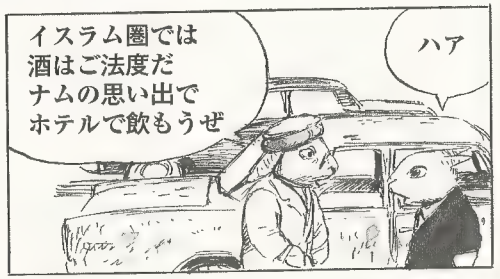
壁を抜けて
横から入る
パッキーの
4名チームだ
ハッ！

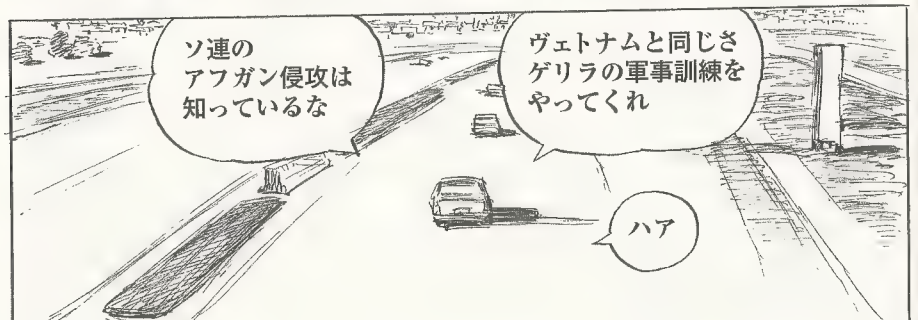
パキスタン―イスラマバード国際空港



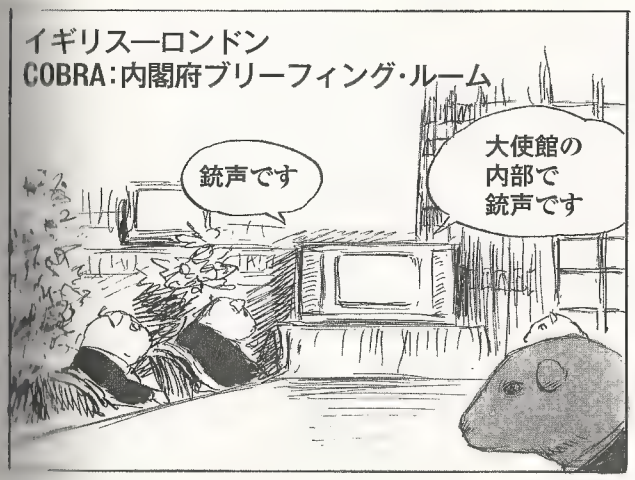


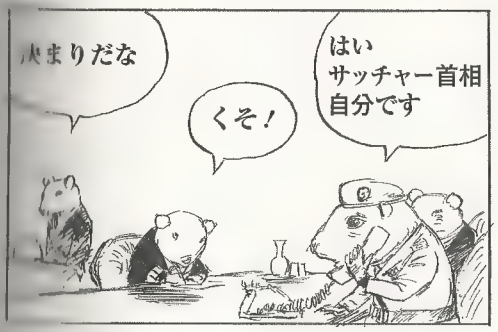


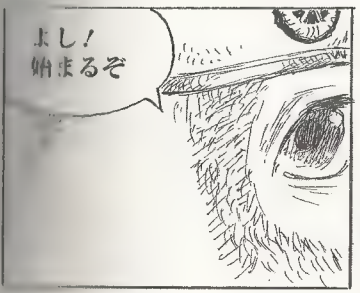


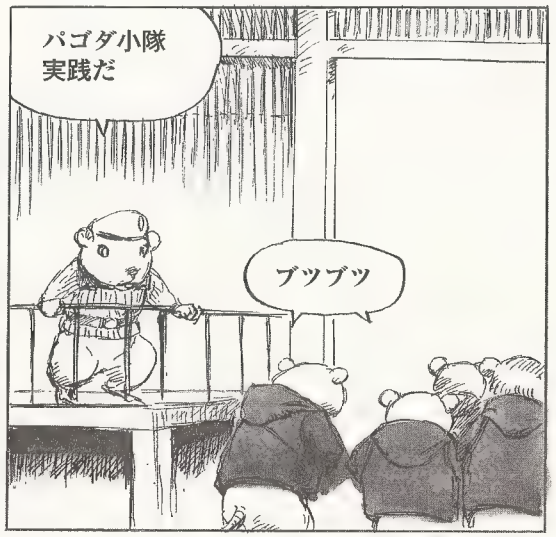


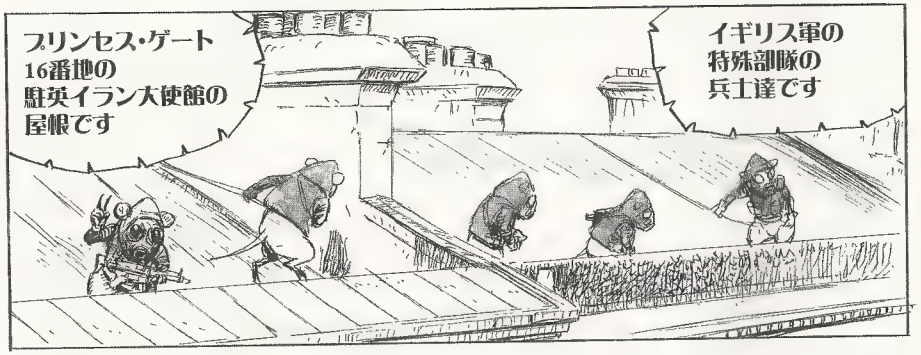
イギリス―ロンドン
COBRA：内閣府ブリーフィング・ルーム

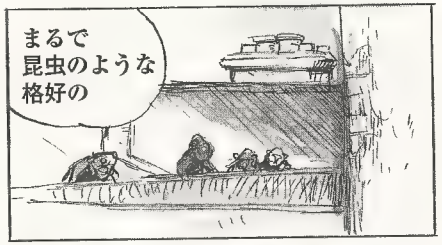




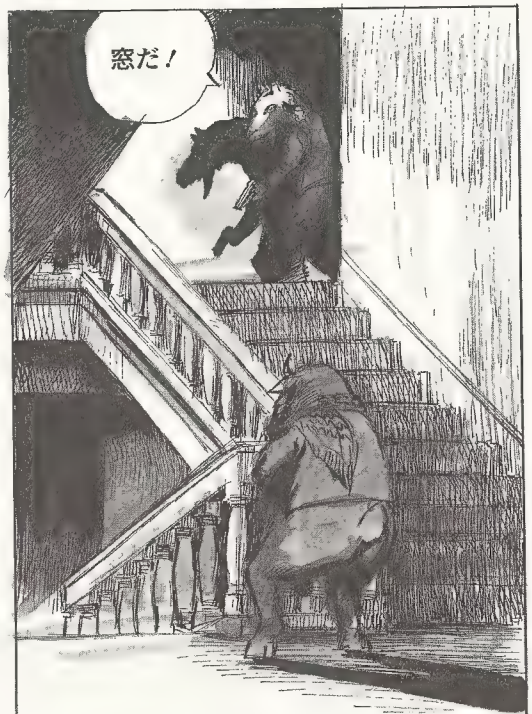





プリンセス・ゲート
16番地の
駐英イラン大使館の
屋根です
イギリス軍の
特殊部隊の
兵士達です


まるで
昆虫のような
格好の

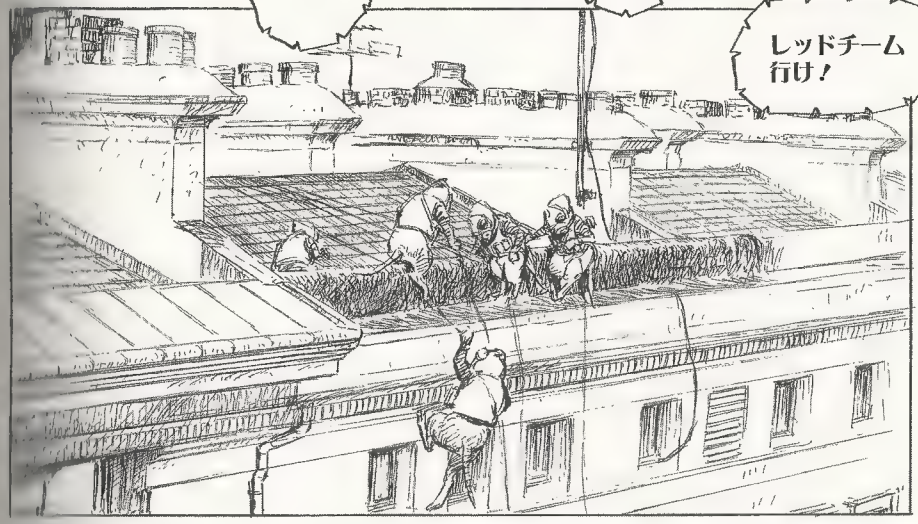
くそ！
来るぞ

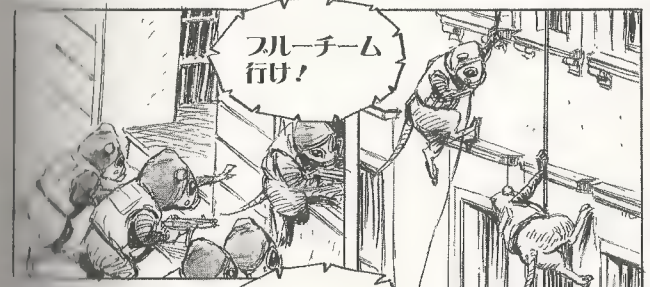

窓だ！

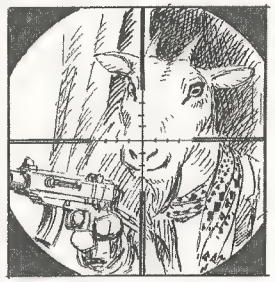
カウント・
ダウン！

10セコンド
9セコンド
8セコンド
7セコンド
6セコンド

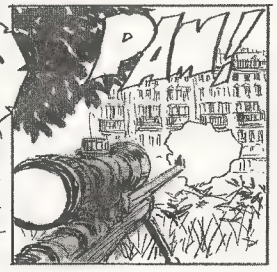
スタンバイ！
スタンバイ！
GO！
4秒
3秒
2秒
1秒

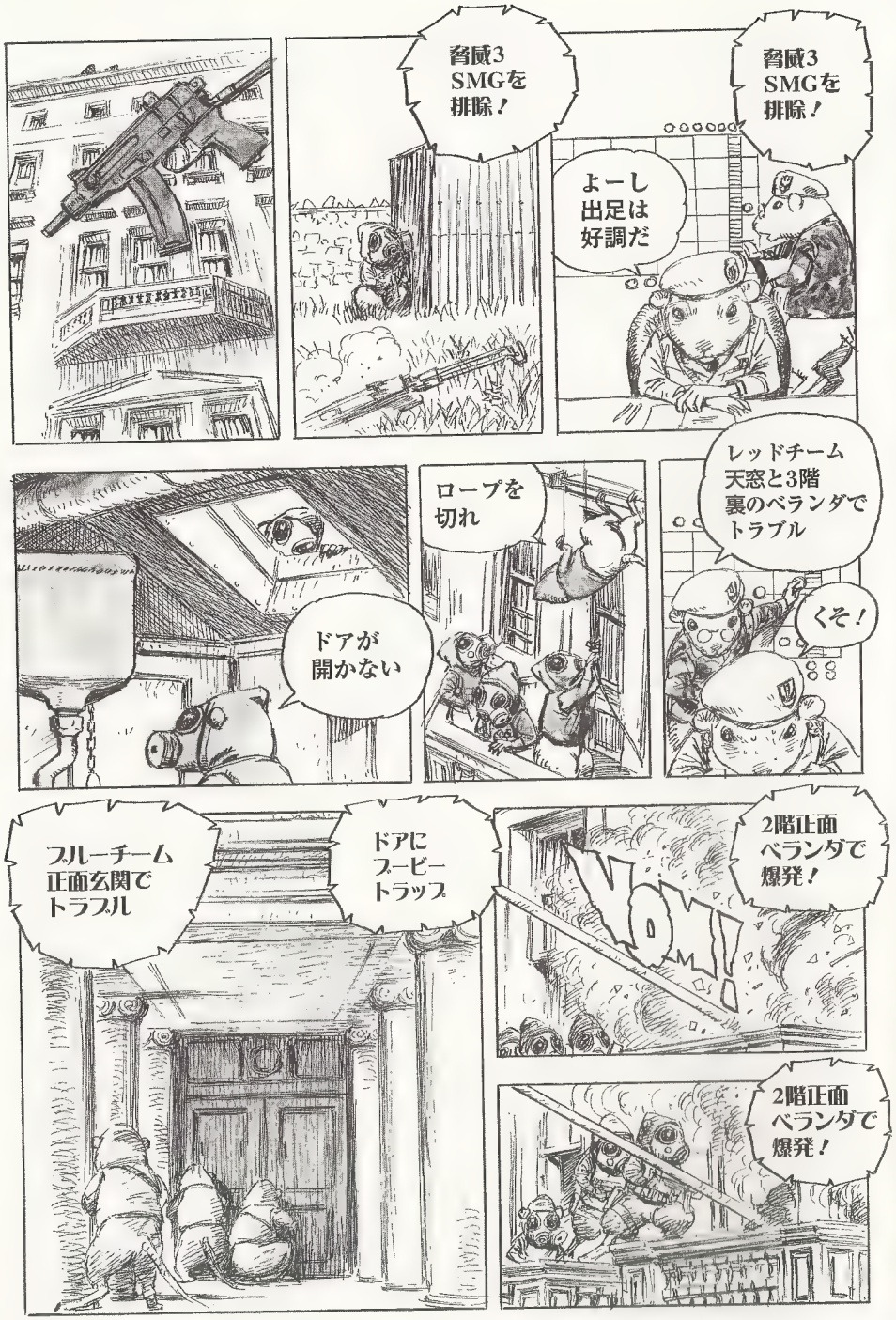

レッドチーム
行け！

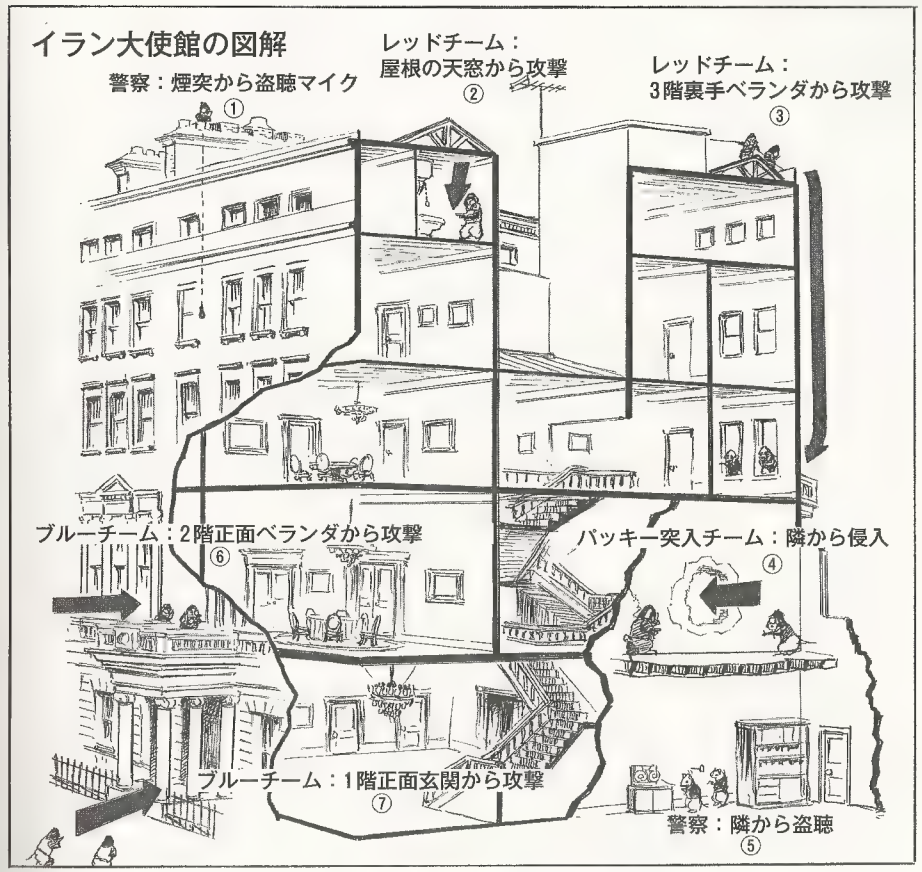

ブルーチーム
行け！

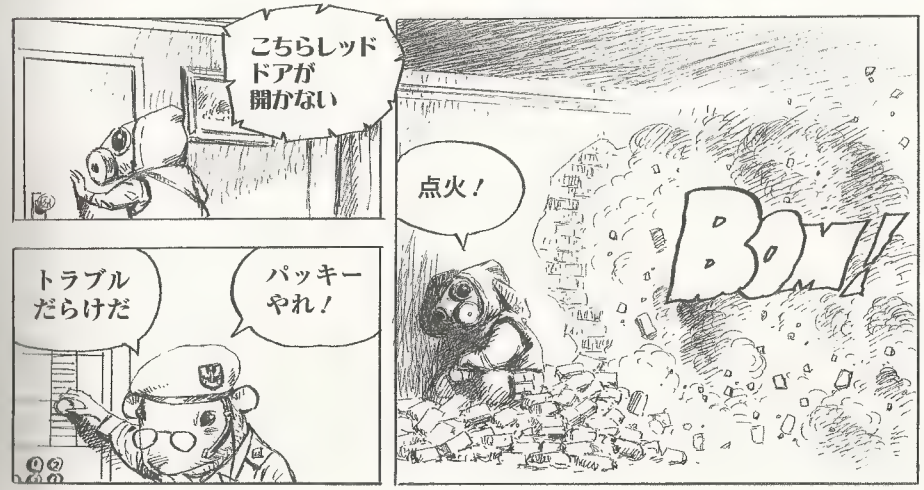


世界中が
見守る中
英軍特殊部隊
SASの
レッドチーム
リーダーが
ドラブル！

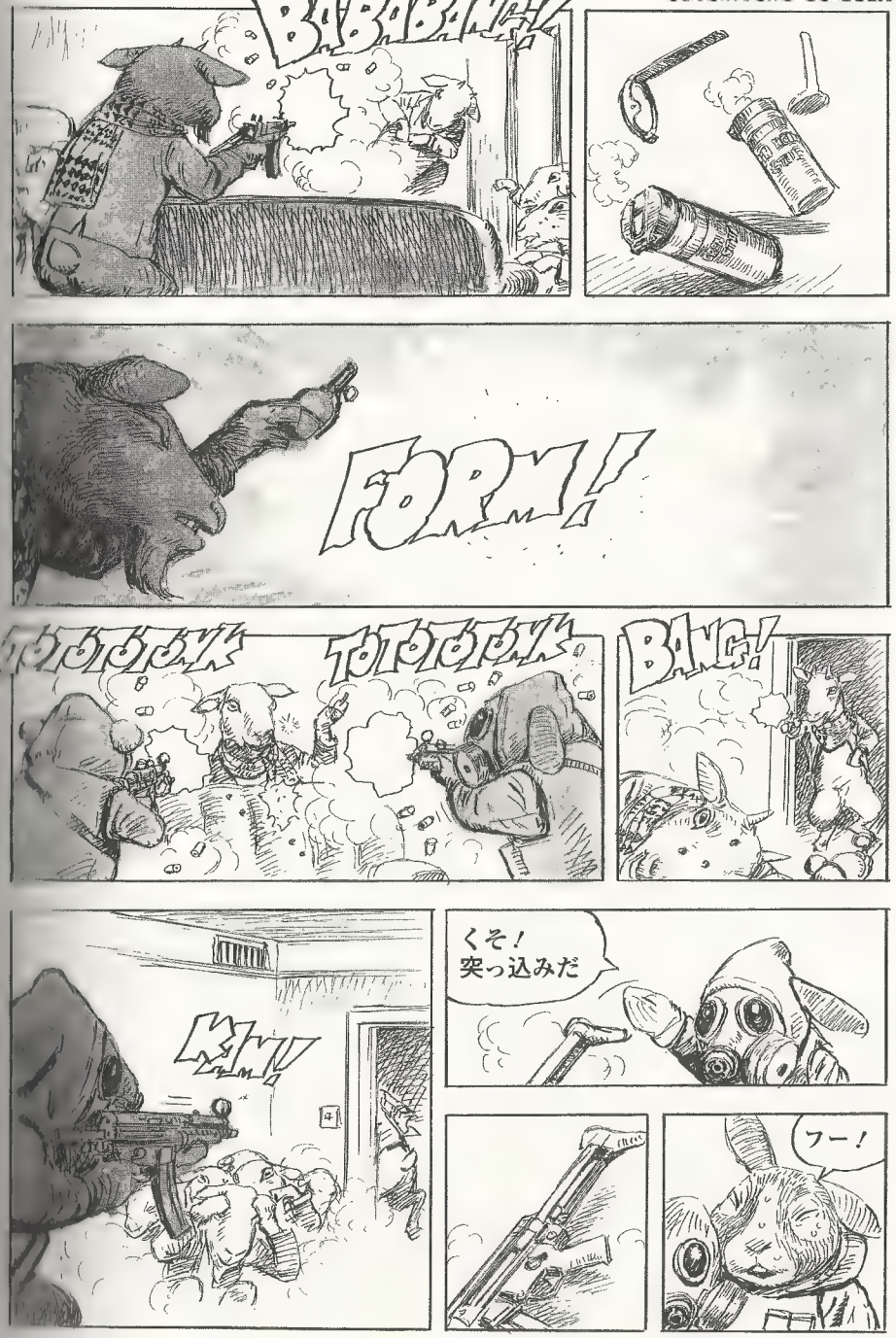

PIN


脅威3
SMGを
排除！
脅威3
SMGを
排除！
よーし
出足は
好調だ
ドアが
開かない
ロープを
切れ
レッドチーム
天窓と3階
裏のベランダで
トラブル
くそ！
ブルーチーム
正面玄関で
トラブル
ドアに
ブービー
トラップ
2階正面
ベランダで
爆発！
BOM!
2階正面
ベランダで
爆発！


イラン大使館の図解
警察：煙突から盗聴マイク
①
レッドチーム：
屋根の天窓から攻撃
②
レッドチーム：
3階裏手ベランダから攻撃
③
ブルーチーム：2階正面ベランダから攻撃
⑥
パッキー突入チーム：隣から侵入
④
ブルーチーム：1階正面玄関から攻撃
⑦
警察：隣から盗聴
⑤


こちらレッド
ドアが
開かない
点火！
BOM!
トラブル
だらけだ
パッキー
やれ！

2人正面玄関
ブービートラップの
排除！
了解！
上で銃声
行くぞ！
銃声です
イラン大使館では
状況は益々
悪化しています
あの雌ネズミ
絞め殺して
やりたい
閣下！
落ち着いて
ください


BABABANG!
FORM!
BANG!
くそ！
突っ込みだ
フー！

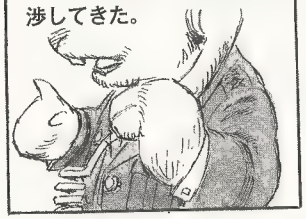
パッキー！
オッ
こちらローズ
レッド！
ブルー！
応答しろ
くそ！
閣下！
……
……
ジェントルマン
大丈夫です
ははは
クリア！
クリア！
次行け！
あ！
お前たちは
全室検査だ
テロリストを
見逃すな

HER
HER
BANG
BANG BANG BANG BANG
ローズ閣下
大使館を制圧
人質を確保
人質を裏庭へ
誘導します
テロリスト
2名が
行方不明
あの男
テロリストよ
B4M

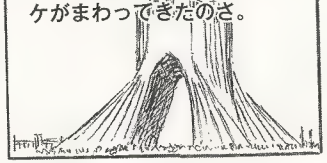
ドロロロロン ドロロロロン
ドロロロン
手榴弾を持っているぞ
大丈夫だ 安全ピンが入っている
パッキー 顔を隠せ 外に出るぞ
テロリストが1名拘束されたようです
ご苦労だったビールを飲めよ
ラストの1名殺せなくて残念だな
武器持ってないからな
サッチャー首相だキヲツケ！
あなた達は英国の誇りです
よくやった！

女王陛下バンザイ！
カンパイ！
パッキー 君のお陰だありがとう！
イエ 閣下
ベックウィズから電話だぞ
もしもしベック
カンパイ！
TVで見ていたぞおめでとう
ありがとうベック！
大変でしたね 何が起きました
リンケージ(相互関連)だ。イラン大使館も今回のイラン革命も、アフガンも全部イスラム原理主義と相互関連だ。
ホワイトハウスもペンタゴンもそりゃー大騒ぎさ。イランはイスラム革命で国境も空港も閉鎖されて通信は途絶だ。情報は何もないんだ。
イスラム原理主義は欧米色の文化を悪魔と定義して、テヘランの米国大使館を職員57名ごと占拠した。

デルタの作戦にペンタゴンと政治家が最大級に干渉してきた。



カーター政権がCIAの予算を縮小して大量の情報部員をクビにした。テヘラン支局も閉鎖したんだ。そのツケがまわってきたのさ。



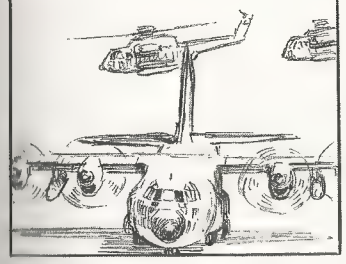
ドイツやイギリス情報機関が協力を申し出てきたが、それさえ誰かに潰された。

秘密作戦であるのにペンタゴンの、陸軍、海軍、空軍に海兵隊が主導権争いさ。日を追うに従って大規模作戦になってきた。「イーグル・クロー」作戦と命名され、数十もの作戦が立案された。

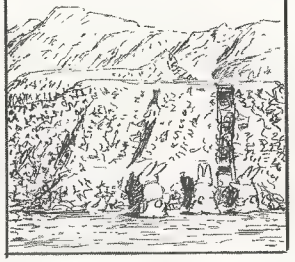
デルタだけでは兵員は足りないので陸軍のレンジャー部隊に、ドイツの第10特殊部隊から13名の市街戦専門チームが加わり作戦要員は200名近くなった。ペンタゴンは軍間のバランスばかり考え特殊作戦に向いた陸軍のヘリは避け、海軍の原子力空母ミニッツに搭載可能ということで海兵隊の大型長距離ヘリRH53Dシー・スタリオンが予備を含めて8機割り当てられた。空軍は侵攻用に兵員輸送機C-130 6機、テヘラン上空より地上制圧にAC130E/Hスペクター・ガンシップ4機。最終脱出用にC-141スターリフター輸送機が2機準備された。空母ミニッツの艦載機F14トムキャット戦闘機が制空権を確保する予定だ。

それから作戦参加要員が集められ大急ぎで訓練が始まった。11月にフォート・ブラックからキャンプ・スモーキーとキャンプ・ユマに移動し、実物大の大使館が作られ海兵隊のヘリも参加して90回以上の演習が実施された。イギリスでは別個に市街戦専門チームもX-dayを目指して訓練していた。

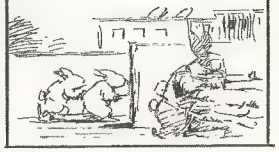
作戦第1段階:潜入
テヘラン南方490キロメートルの砂漠「デザート・ワン」で、エジプトから飛んだC-130 6機と「ミニッツ」のRH53D 8機と合流。



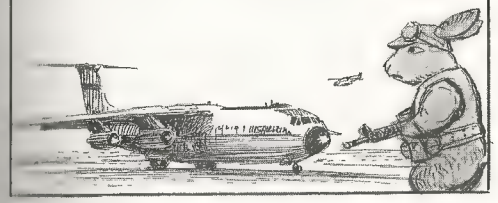
作戦第2段階:移動
給油を終えた兵員を搭載したヘリRH53D 8機は「デザート・ツー」に移動しヘリを隠し、現地情報員と合流して翌X-dayを待つ。



作戦第3段階:救出
作戦要員は車でテヘランに侵入、在テヘラン米国大使館とイラン外務省を急襲し大使館員を確保、ヘリRH53D 8機とサッカー競技場で合流。

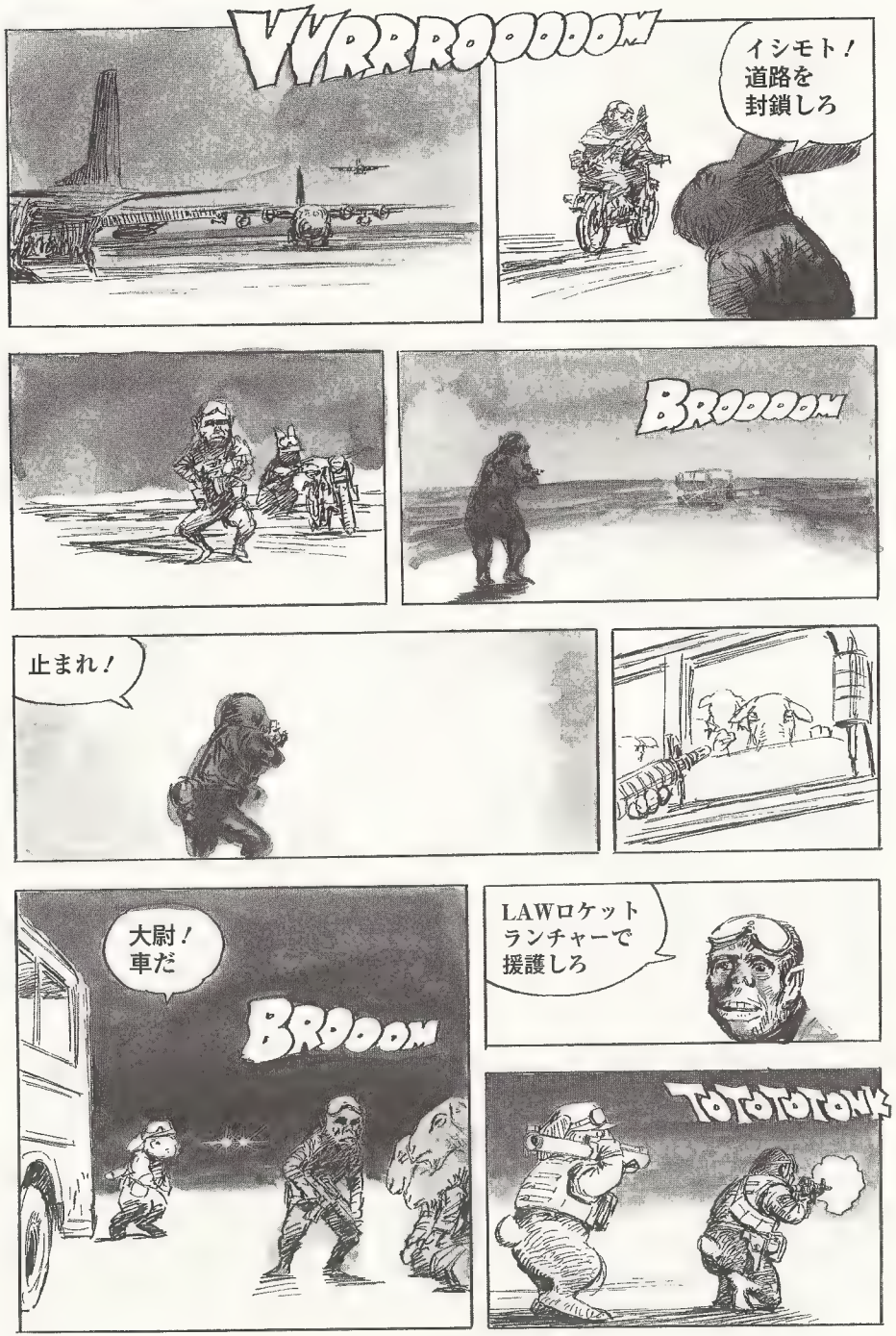


作戦第4段階:脱出
別動隊がマンザリエ空港を占拠し、ヘリで移動した大使館員を作戦要員はヘリを捨て、C-141ジェット輸送機で脱出する。

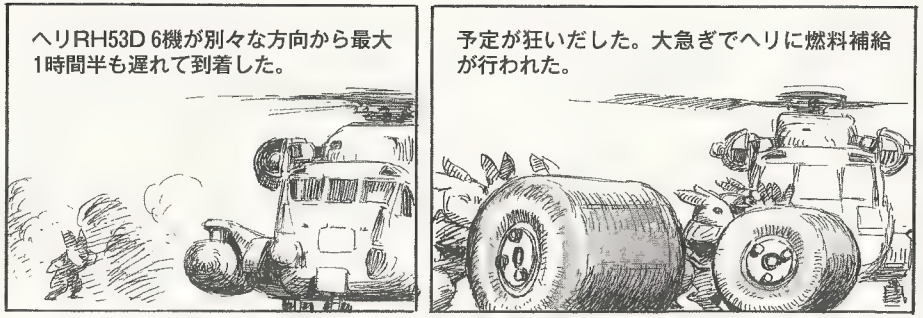


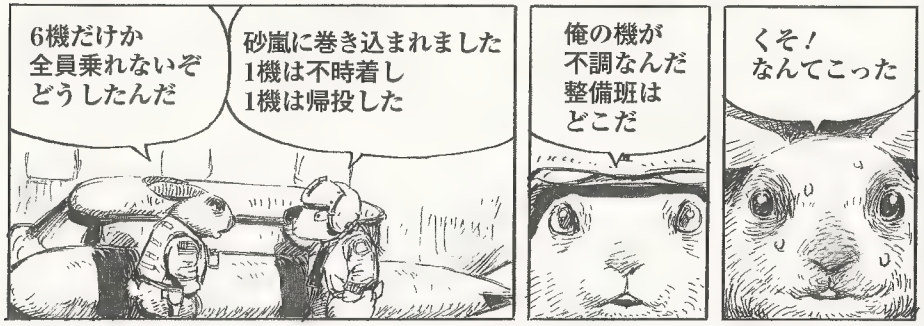
指揮権序列は以下の通りで、報告と指令決定の連絡は序列に従い衛星通信を介して行われた。

①ワシントンD.C.のジミー・カーター大統領
②ペンタゴン統合参謀本部議長デビット・ジョーンズ大将
③エジプトのワジ・ケーナ空港にいる統合タスク・フォース司令部ジェームズ・ウォート少将
④地上部隊指揮権はデルタのベックウィズ大佐から、作戦直前にジェームズ・カイル空軍大佐

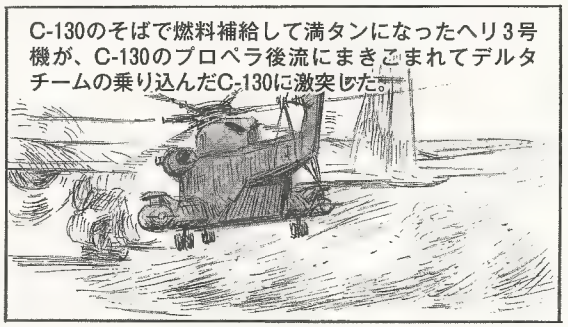

VVRRROOOOOM
イシモト！
道路を
封鎖しろ
BROOOOM
止まれ！
大尉！
車だ
BROOOM
LAWロケット
ランチャーで
援護しろ
TOTOTOTONK

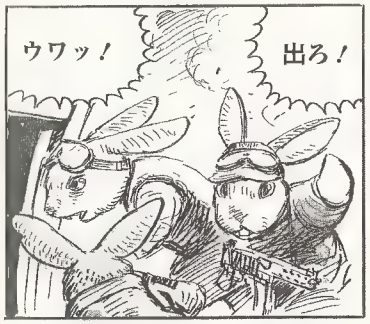
ダメだ
撃て！
くそ！
BATOOM
BAKOOM!
VOOM
第3次
世界大戦に
ようこそ！
トラックの
運転手に
逃げられた
海兵隊の
シー・スタリオ
ンはまだか！

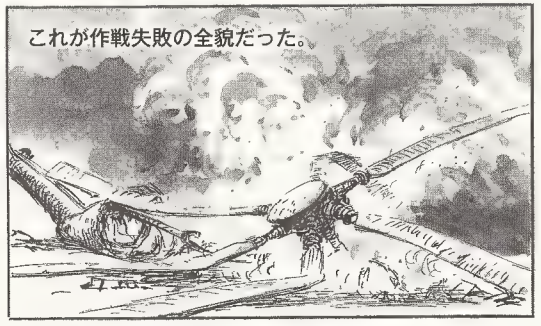


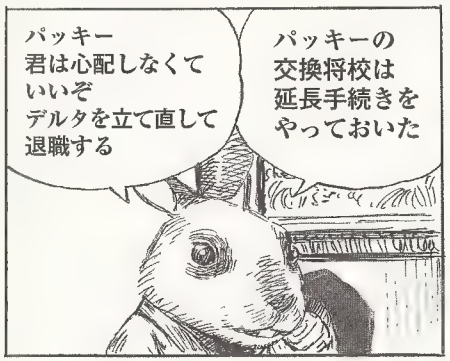


頭デッカチな作戦計画の弱点が露呈した。地上部隊のデルタ、海兵隊のヘリ、それに空軍の輸送機の肝心の三者が直接交信できないのだ。所属の違いで周波数帯が違うため、通信回線を通しエジプトの統合タスク・フォース司令部を中継しないと連絡が取れないのだ。頼りは空軍のCCT(戦闘管制チーム)だけで、この事に誰も気が付かなかった。夜明け前までに「デザート・ツー」に辿り着けない。



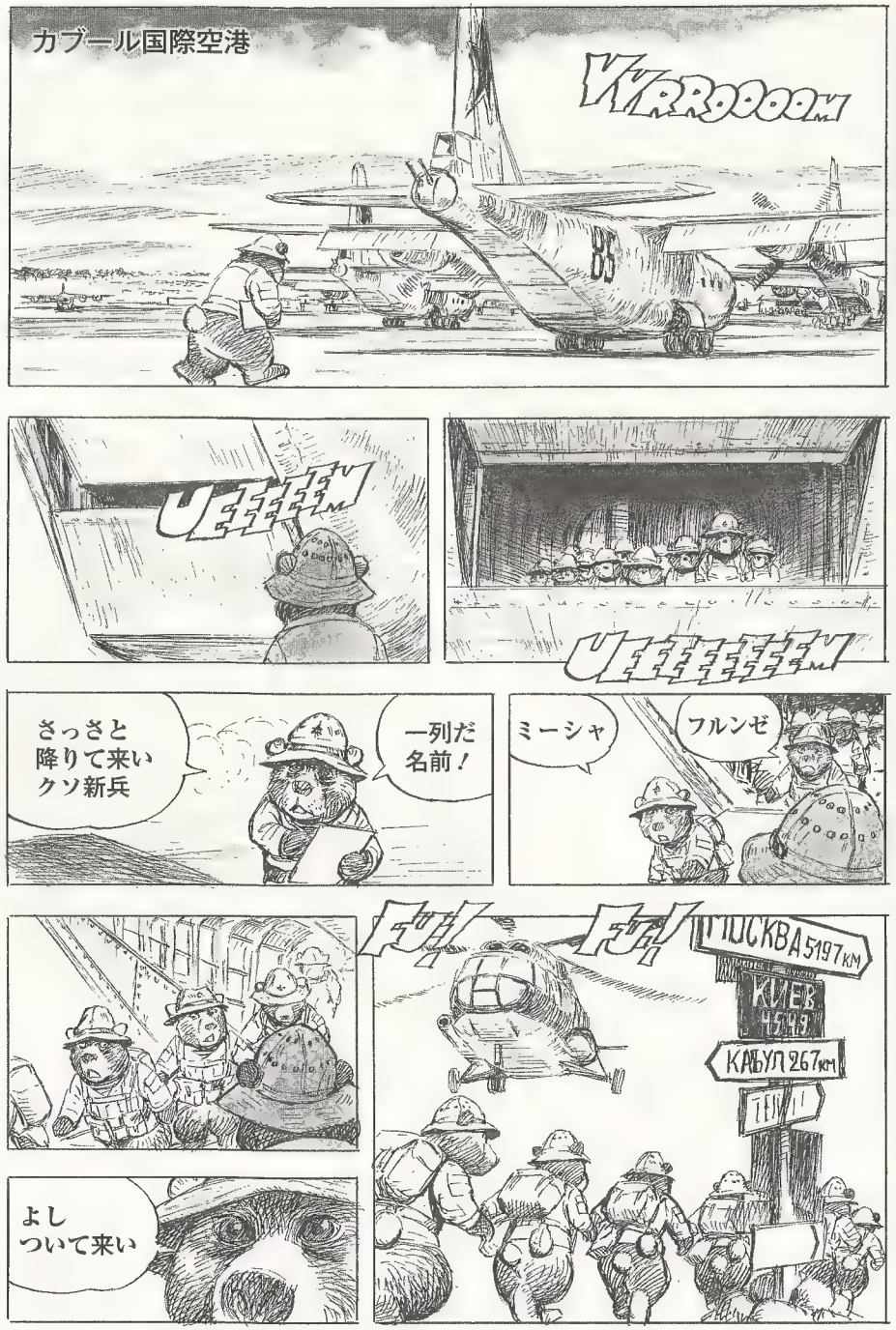




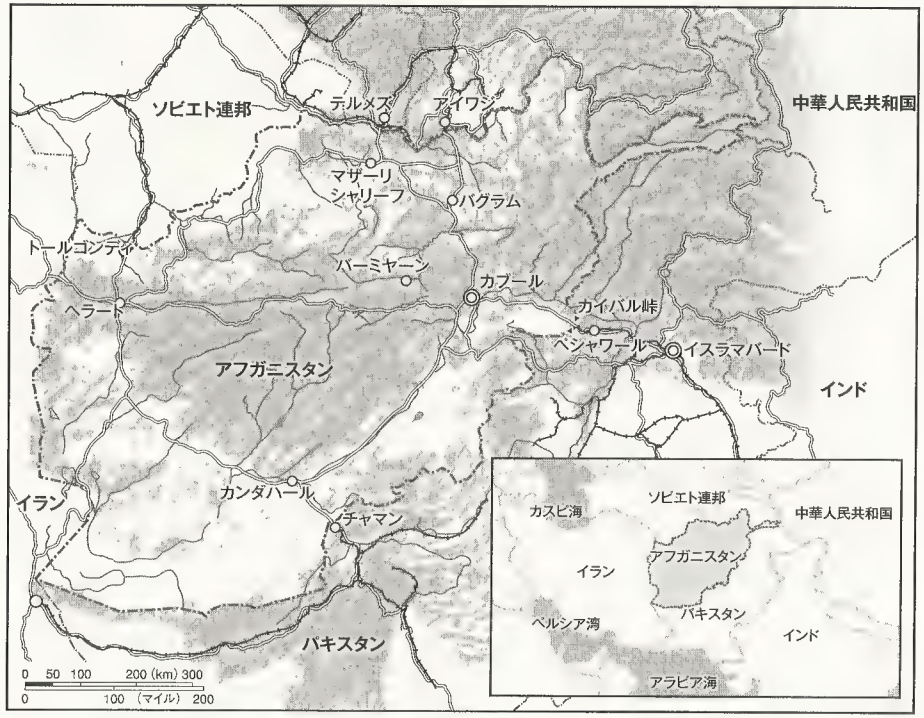


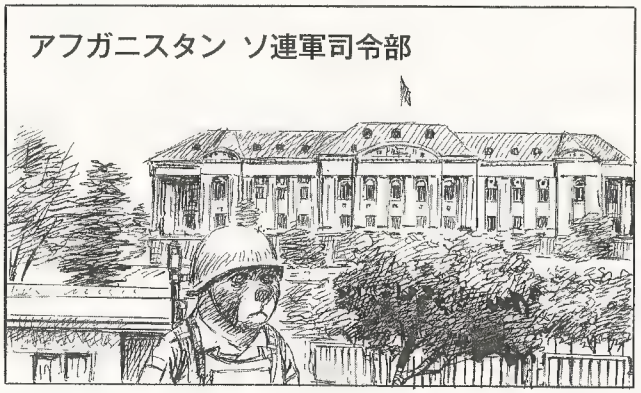
パキスタン北方軍事訓練センター
どうだいラッツ
パキスタン情報部の連中は敵か味方か
宗教と民族の壁があるからな
君に会わせたい人物がいるよ
こちらマスード将軍北部同盟の指導者だ
CIA連絡官ホワイトですマスード将軍よろしく
君が新しい軍事顧問か
そのようです将軍
モスクワオリンピックのボイコットは正しい選択だ
米国は西部のアルカイダ・グループを援助している彼らは非常に危険だ
では将軍お茶を飲みながらお話を伺います

どうぞマスード将軍
有難う！ミスタホワイト
オリンピックのボイコットで大きな利益はあるのかね
オリンピックは政治ですアルカイダの話を
イスラム原理主義で偶像崇拝も禁止だつまり写真もヌイグルミも玩具も禁止だ
近代化を否定している石器時代に戻るぞ
女性の教育に労働も禁止された1979年のヘラートの事件を知っているかね
いえ何も……
介入の切っ掛けだ教育を進めたロシア人男女500人殺された
マスード将軍何が望みです
近代的な兵器この戦争は長引くよ


カブール国際空港
VVRROOOOMM
UEEEEEM
UEEEEEEEM
さっさと
降りて来い
クソ新兵
一列だ
名前！
ミーシャ
フルンゼ
よし
ついて来い
TRUCKBA 5197KM
KIEB
KAБУЛ 267KM

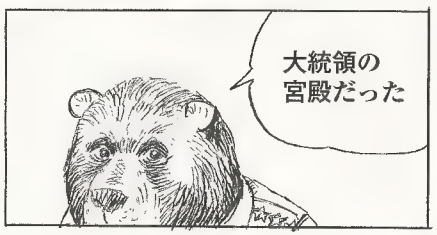
パブロ！
クソ補充兵だ
渡したぞ
整列！
士官候補生
ミーシャ
BLAM!
何も
聞いていない
お前ら
戦友を
助けないのか
ソ連軍に
万歳
三唱だ
ウラー！
ウラー！
ウラー！
明日は
前線に行くぞ
武器を受領
して来い


ソビエト連邦
テルメズ
アイワジ
中華人民共和国
マザーリシャリーフ
バグラム
トールゴンディ
バーミヤーン
カブール
ヘラート
カイバル峠
ペシャワール
イスラマバード
アフガニスタン
インド
イラン
カンダハール
チャマン
パキスタン
0 50 100 200 (km) 300
0 100 (マイル) 200
カスピ海
ソビエト連邦
中華人民共和国
イラン
アフガニスタン
パキスタン
ペルシア湾
インド
アラビア海


アフガニスタン ソ連軍司令部

入れ！

豪華ですな


大統領の宮殿だった

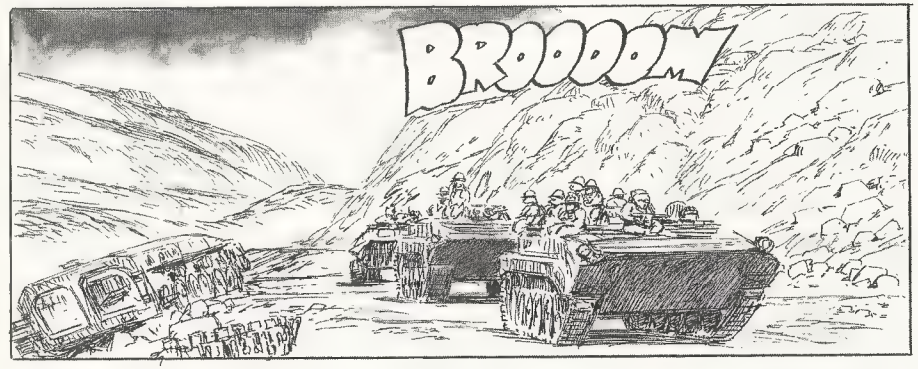
バンジシールの渓谷はどうだ
ゲリラの勢力は2千から3千族長はマスード

戦術的に小兵力では無理です
わかった師団規模の攻撃準備だ

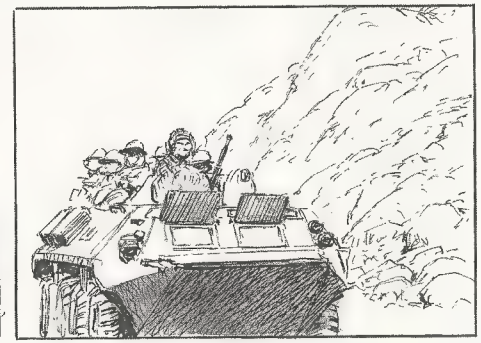
補給路の確保が優先だ幹線道路の防衛を増やす

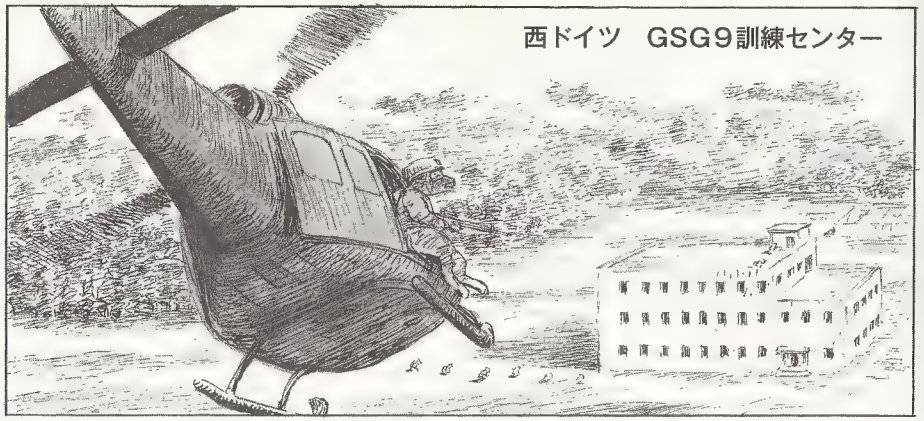
増援がたっぷり来ました

サランからカブールまでの点と線の確保だ


BROOOOM

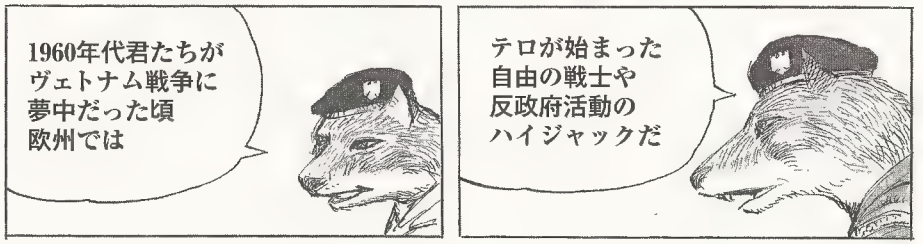
待ち伏せに注意！
ミーシャしっかり見張れ！




西ドイツ　GSG9訓練センター

よく来た
パッキー
TVで観たよ
プリンセス・
ゲートは成功だ
おめでとう
恐縮です
ヴェーゲナー
ビールで
いいのか
パッキー
プルートー
どうも

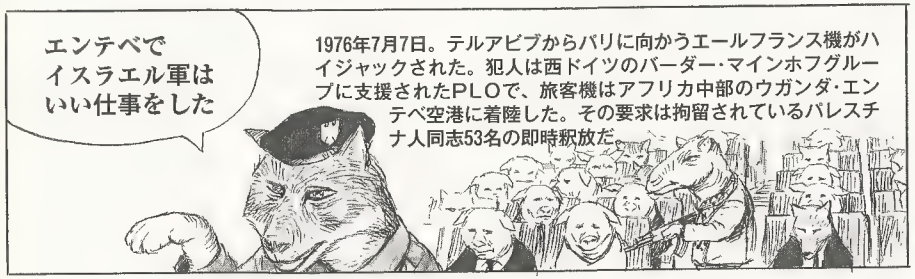
ベックは残念だった
イーグル・クロー作戦は
正しい……
協調性がないんだ
特殊作戦は
全ての指揮権を
持たないとな
そうだよ
勉強になります
ハイジャックの
話を


1960年代君たちが
ヴェトナム戦争に
夢中だった頃
欧州では
テロが始まった
自由の戦士や
反政府活動の
ハイジャックだ

代表的なのが
1972年のミュンヘン・
オリンピック事件だ
パレスチナ・ゲリラが
イスラエル選手を
人質にした
ドイツ警察の計画性のない救出作戦は、イスラエル人の人質とゲリラ全員を殺害してしまった。対テロ作戦なんて誰も考えていなかった。

その反省で
組織されたのが
我々GSG9だ
フランスも
似たような
もんさ

ハイジャックで
一番狙われたのが
イスラエルだ
イスラエル
建国と
中東問題は
根深い


エンテベで
イスラエル軍は
いい仕事をした
1976年7月7日。テルアビブからパリに向かうエールフランス機がハイジャックされた。犯人は西ドイツのバーダー・マインホフグループに支援されたPLOで、旅客機はアフリカ中部のウガンダ・エンテベ空港に着陸した。その要求は拘留されているパレスチナ人同志53名の即時釈放だ。

人質103人とゲリラはエンテベ空港の旧ターミナルに入った。イスラエルは交渉する一方で、情報を集めて急襲部隊の訓練を始めた。

6月30日見事な奇襲攻撃で人質を解放した。ヘマは人質3名を死なせたことだが、この救出作戦はイスラエルの長い腕と呼ばれた。

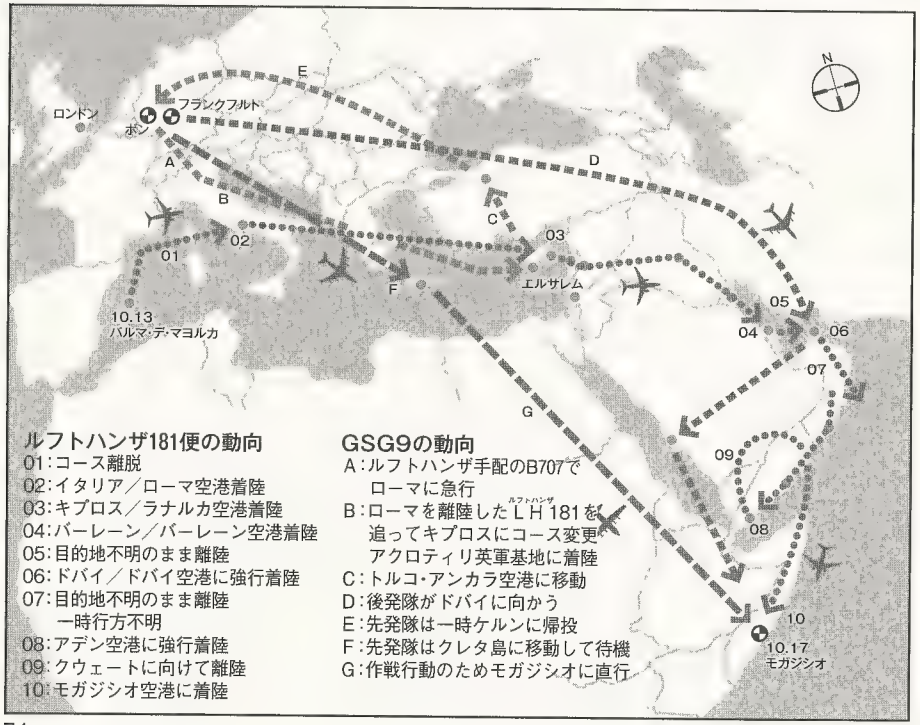
この作戦
実は私も
加わっていた
ははは

まもなく我々の番が来た。1977年10月13日　地中海のマリョルカ島からフランクフルトに向かう、バケーションを楽しんだ乗客を乗せたルフトハンザ機181便がハイジャックされた。乗員乗客は91名。ミュンヘン・オリンピックの苦い経験を基に、ドイツ内務省は迅速に動くと共にGSG9に待機命令がでた。

ハイジャックされたルフトハンザ181便はローマから中東方面に移動し、ヴェーゲナーは英国のSASに応援を仰いだ。

ハイジャックを内務省と医療スタッフを乗せた先発隊が後を追い、ドイツ情報機関が各国と協力体制に入った。

ハイジャック犯は男女2人ずつと機長から重要な情報がもたらされ、GSG9主力はハイジャック機を追って出動した。



ルフトハンザ181便の動向

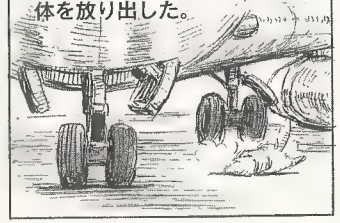
01：コース離脱
02：イタリア／ローマ空港着陸
03：キプロス／ラナルカ空港着陸
04：バーレーン／バーレーン空港着陸
05：目的地不明のまま離陸
06：ドバイ／ドバイ空港に強行着陸
07：目的地不明のまま離陸
　一時行方不明
08：アデン空港に強行着陸
09：クウェートに向けて離陸
10：モガジシオ空港に着陸

GSG9の動向

A：ルフトハンザ手配のB707でローマに急行
B：ローマを離陸したＬＨ181(ルフトハンザ)を追ってキプロスにコース変更、アクロティリ英軍基地に着陸
C：トルコ・アンカラ空港に移動
D：後発隊がドバイに向かう
E：先発隊は一時ケルンに帰投
F：先発隊はクレタ島に移動して待機
G：作戦行動のためモガジシオに直行

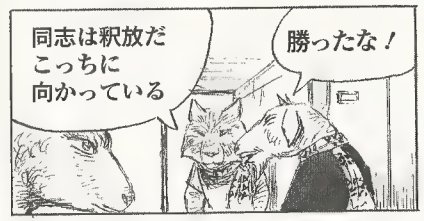
モガジシオ空港　翌18日

ハイジャック機はキプロス、バーレーン、ドバイ、アデンを経由して、10月16日「アフリカの角」ソマリアのモガジシオ空港に着陸し、機長の死体を放り出した。

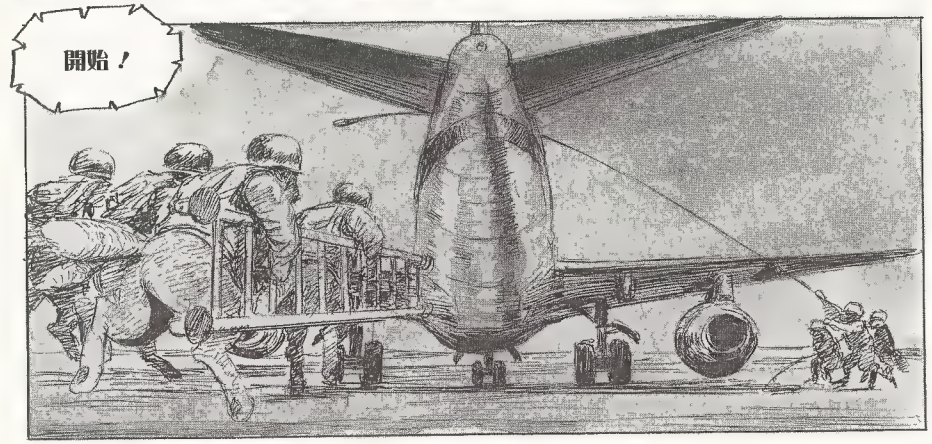


ハイジャック犯は西ドイツに拘留されている同志11名の即時釈放と身代金1,500万ドルを要求した。翌17日17：30、ルフトハンザ特別機が到着し、内務省が交渉を開始した。

内務省が引き延ばし交渉をする一方、特別機に同乗していたGSG9部隊のヴェーゲナーは手短に緊急突入計画をまとめた。23時準備は完了した。



GSG9突入計画



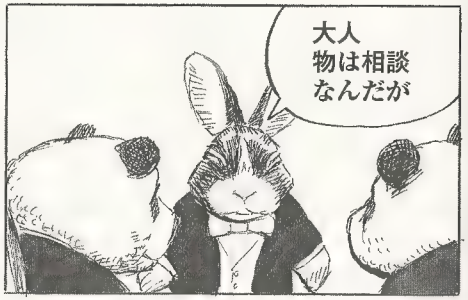
Lufthansa
やれ！
FOM!

BOM! BOM! BOM!
YOM!
BANG! BANG!
ターゲット
1名クリア！
TOK! TOK!
BANG!
BANG!
TOK!
SKOCOCOM
TOK!
1名
負傷！

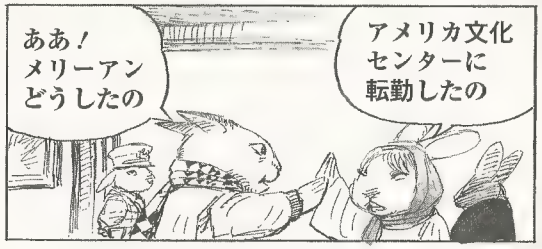
SHCOCOCOCOM
ターゲット
1名クリア！
SHCOCOCOCOM
1名
負傷！
TONK!
BANG-I-BANG!
ターゲット
1名クリア！
COM COM
手榴弾！
BAOM-BOM!
ターゲットは
トイレだ
MP！
SHCOCOCOCOM
SHCOCOCOCOM

ターゲット
4名クリア！
突入成功！
人質の損害は
ゼロ！
医療チーム
負傷者を
収容！
女ゲリラのスハイラ・サイエーだけ
が生き残り、今も刑務所だ。
我々は初めて対テロ作戦に成
功した。断じてテロを容認し
ないと示した。
ゲリラ2名は
パレスチナ人
あと2名は
ドイツ人だった
エンテベ
と一緒だ
テロリストは
国境を越えて
共闘関係に
ある
影で工作しているのが
ベネズエラ人で
“カルロス”だ
君も何れコイツを
探すよ
カルロスは
ソ連の
KGBと
繋がっている
イギリスは
アフガンゲリラを
訓練しているだろ
知らないのか
近いうち
パッキーも
アフガンだ
敵は多い
気をつけろ

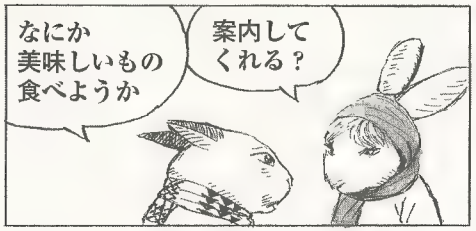
やあラッツ
元気か
エッなに！
わかった
……


大人
物は相談
なんだが

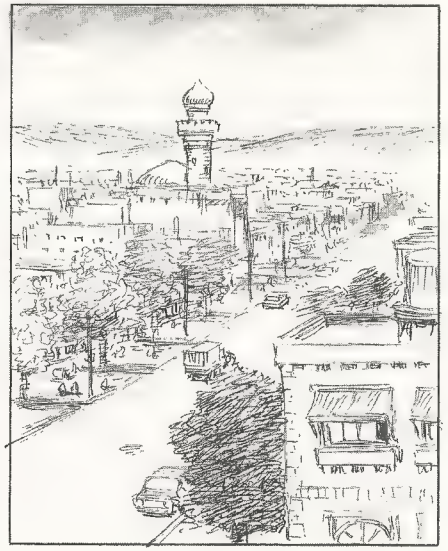
おいラッツ
お客さんだ

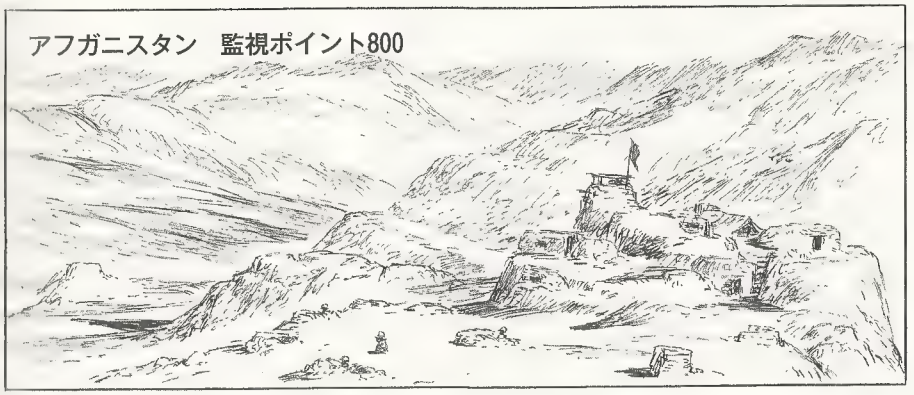

ああ！
メリーアン
どうしたの
アメリカ文化
センターに
転勤したの

あなた突然
居なくなるし
ウォークマン
忘れたでしょ
サンクス！
メリーアン

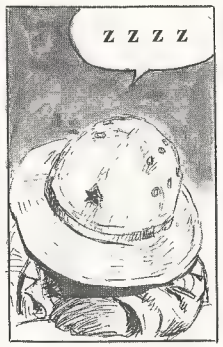

なにか
美味しいもの
食べようか
案内して
くれる？

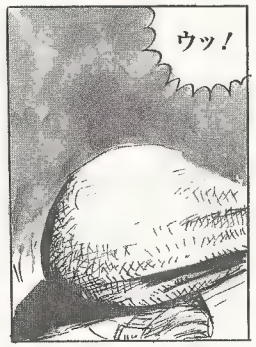
OK！
メリーアン
会えて
良かった
あたしもよ
ラッツ



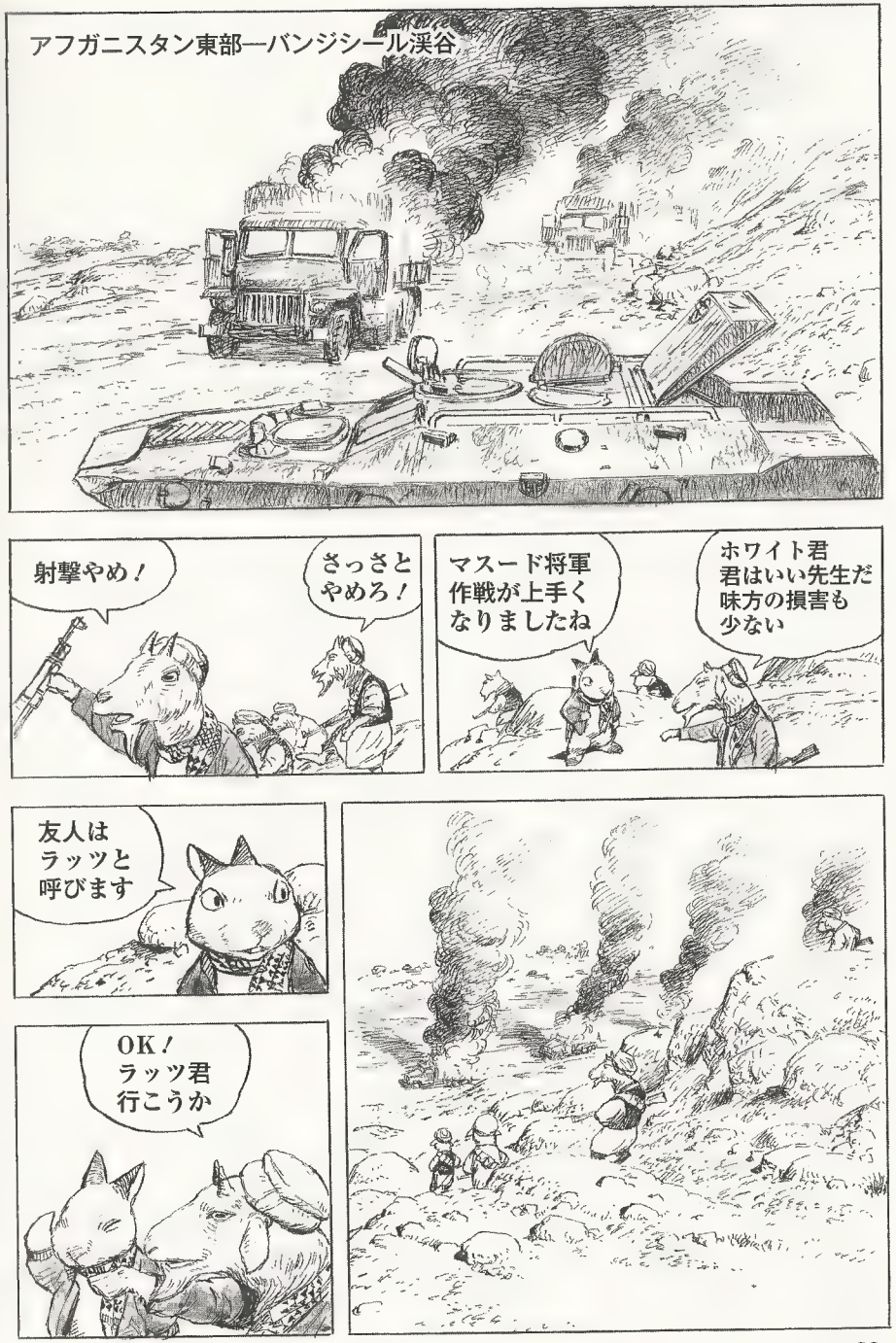

アフガニスタン　監視ポイント800

ミーシャ
しっかり
見張れ
はい！


ｚｚｚｚ


ウッ！

BOKO!!
BLAM! BOKO! PAW!
起きろ！
誰が寝て
いいって
言った！
お前ひとりの
居眠りで
部隊が
全滅する
こんど
眠ったら
殺すぞ！
すみません
……

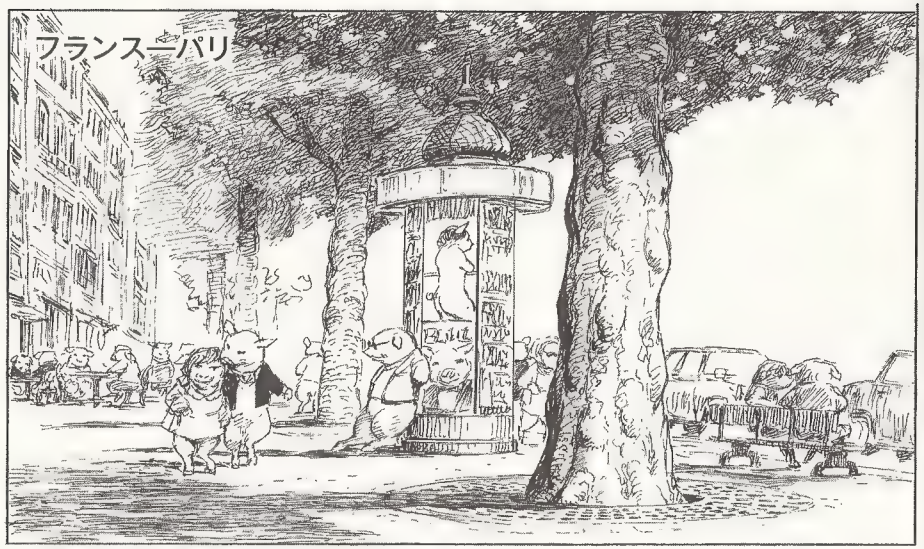

アフガニスタン東部―バンジシール渓谷
射撃やめ！
さっさと
やめろ！
マスード将軍
作戦が上手く
なりましたね
ホワイト君
君はいい先生だ
味方の損害も
少ない
友人は
ラッツと
呼びます
OK！
ラッツ君
行こうか

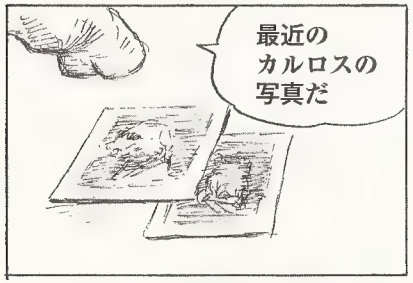
BAM!
ワアア！
やめろ！
殺してはいけない
なぜだ！ロシア人は神を信じない異端者だ
敵は降伏した 予言者も許した 捕虜は国際法で守られている
俺は出て行く
好きにしろ
戻ったら殺す
平気で殺す 手足を切る みんな心が荒んでいる
捕虜は交渉に使えます
国際法って何だ？
お前知らないのか 外国産で旨い 俺食ったぞ

ロシア人に飯食わせる金かかるぞ
国際法では命の保障も定めです
捕虜を守ると後で
ソ連側との交渉でこっちが有利です
わかったラッツ君を信じよう
無駄な殺しは予言者も悪いと言っている
あいつは新顔かい
政府軍から逃げてきた仲間だ
マスード将軍もう少し待つと
東から武器が来るよ
ラッツ君 君は友人だ

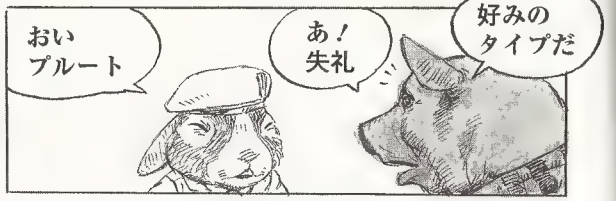
アフガニスタン北部―監視ポイント800
クソ新兵
ノロマめ
イワン
いつから古参だ
お前も働け
ダ！
ミーシャ！
ダ！
武器はいつも
手元におけ
スキを見せるな
こんな辺境では
1人も死なせん
わかったな！
ダ！

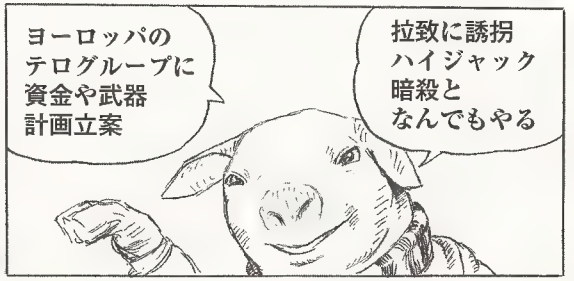
ﾊﾞﾗﾊﾞﾗ
ﾊﾞﾗﾊﾞﾗ
ﾄﾞﾝ！
あれは
何してん
ですか？
種まきだ
対人地雷の
空中散布だ

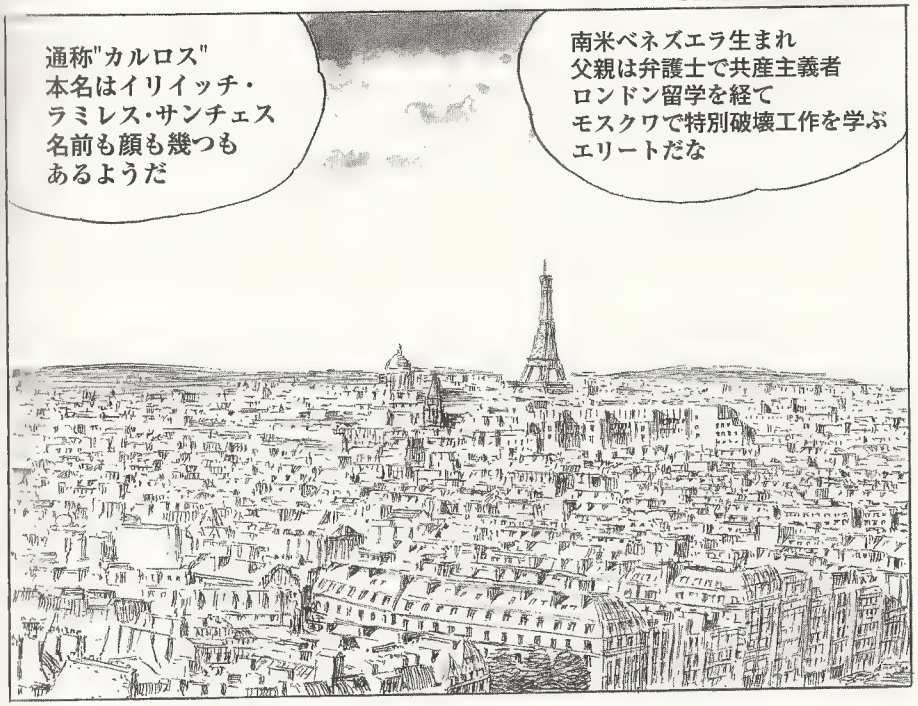

フランス―パリ


最近の
カルロスの
写真だ

写真は
これだけか
そうだ少ない
顔は整形
できる


おい
ブルート
あ！
失礼
好みの
タイプだ

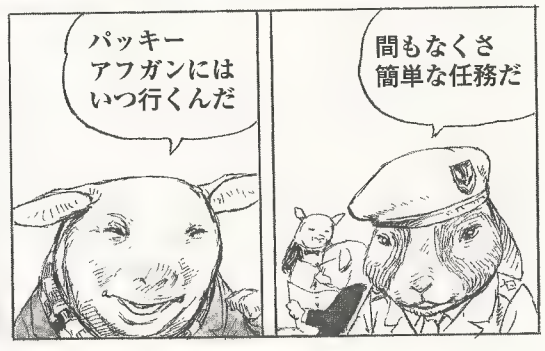

ヨーロッパの
テログループに
資金や武器
計画立案
拉致に誘拐
ハイジャック
暗殺と
なんでもやる

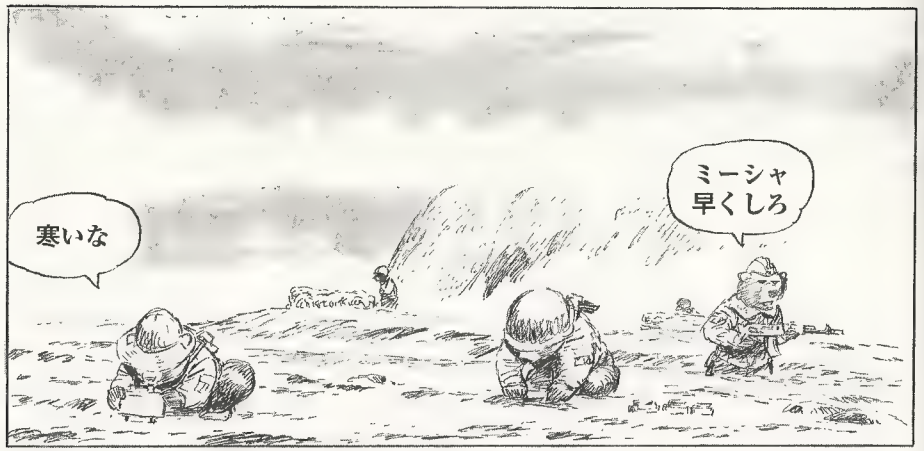

通称"カルロス"
本名はイリイッチ・
ラミレス・サンチェス
名前も顔も幾つも
あるようだ
南米ベネズエラ生まれ
父親は弁護士で共産主義者
ロンドン留学を経て
モスクワで特別破壊工作を学ぶ
エリートだな

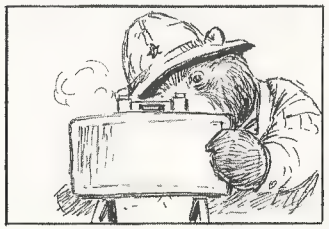
1969年に中東に現れ
PFLPと関係を深め
1972年の日本赤軍の
空港乱射事件に関与

一番のスポンサーは
ソ連のKGB
西側の体制を揺さぶる
テロ支援のパイプ役
過激でかなり危険だ

テロ関与は10件以上
奴のセーフティ
ハウスは
東側に西側
北アフリカもだ


パッキー
アフガンには
いつ行くんだ
間もなくさ
簡単な任務だ


寒いな
ミーシャ
早くしろ



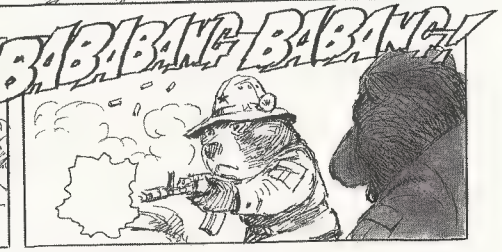
DON!

攻撃だ！
戦闘配置
戦闘配置

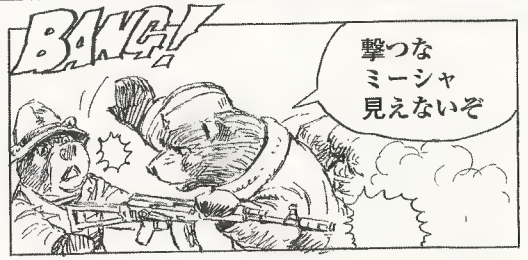
DON!
DON!

DON!
入れ！

click


BABABANG BABANG!

BABABANG
バカ野郎
撃つな！


BANG!
撃つな
ミーシャ
見えないぞ

ゲリラが地雷を
踏んだんだ
もうすぐ来る
落ち着け
落ち着けよ
冷静になれ
死ぬぞ

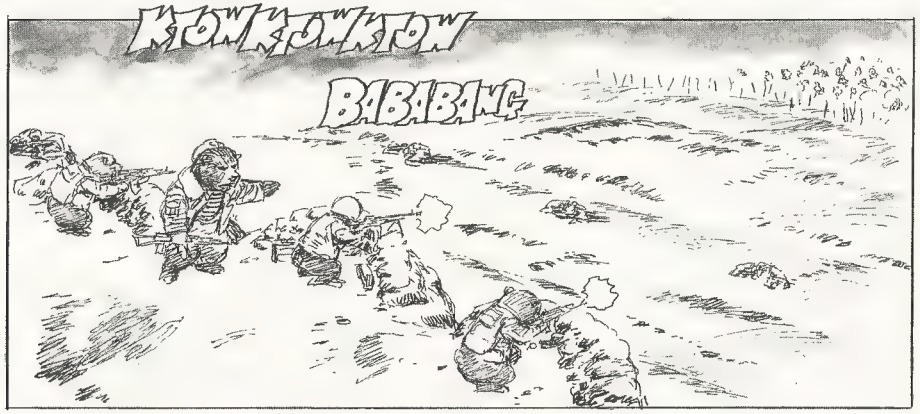
ス……
スミマセン

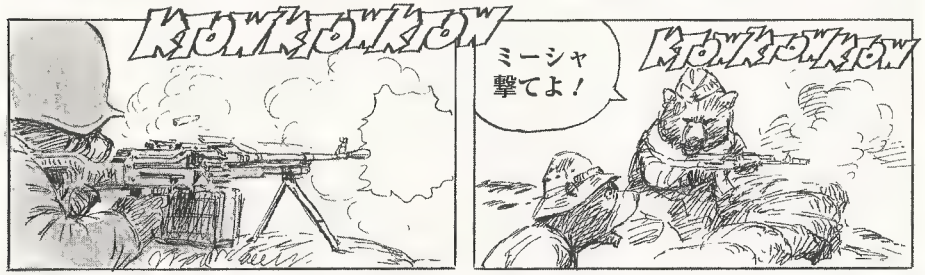
ゲリラが来たら
命令で地雷だ
わかったな
ダ！

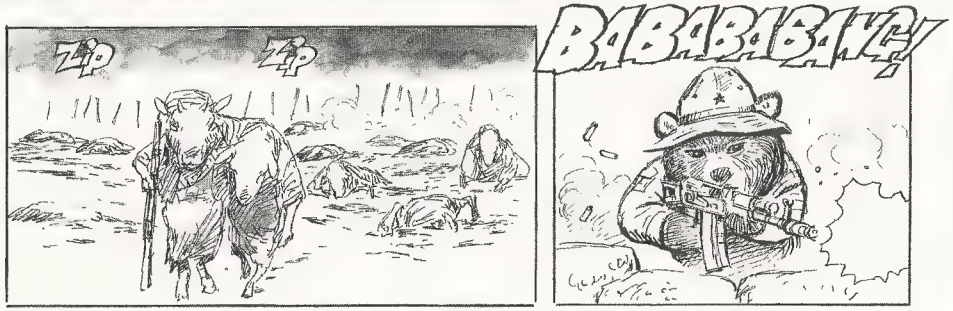
来たぞ！
ミーシャ
HER
HER
HER HER
撃て！
全力射撃
KTOW KTOW KTOW KTOW
BABANG!
HER
HER
ZIP ZIP
アラーアクバル！

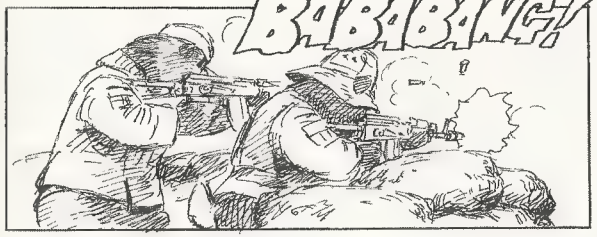
KTOW KTOW KTOW!
BABANG
BABABANG
BABABANG!
アラーアクバル！
ミーシャ
地雷だ
地雷に
点火！
click
click
BAOM!
BAOM!

BAOM!

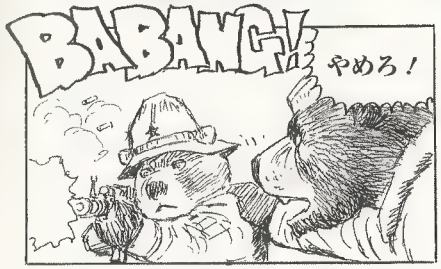

KTOW KTOW KTOW
BABABANG


KTOW KTOW KTOW
ミーシャ
撃てよ！
KTOW KTOW KTOW


ZIP
ZIP
BABABABANG!


BABABANG!

射撃やめー！


BABANG!
やめろ！

射撃やめだ
ミーシャ
BABANG!

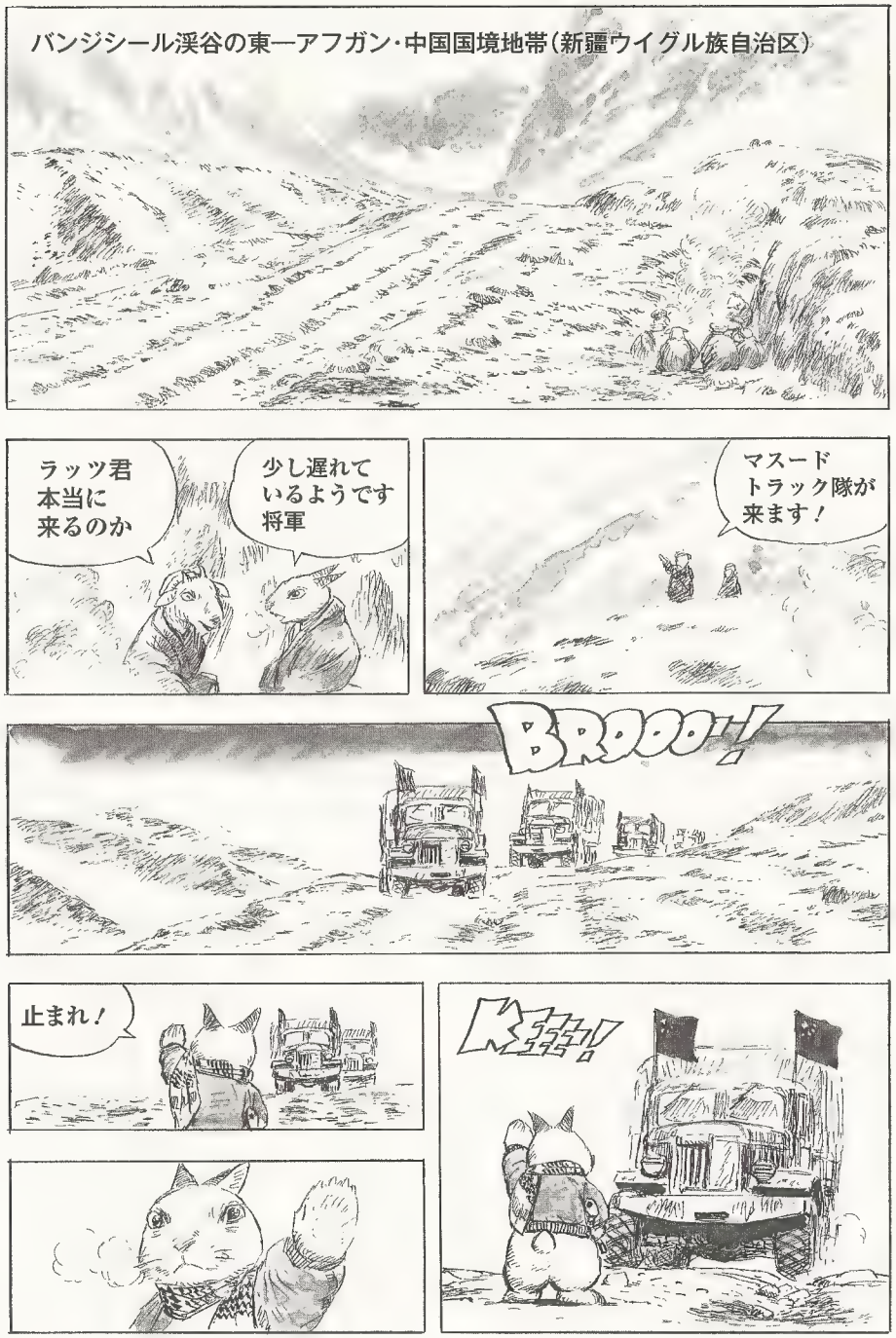
BABANG!
やめろ！

BLAM!

落ち着け
落ち着くんだ
ミーシャ！

ダ！
HAR HAR

死体を
片付けろ
司令部に
地雷と弾薬を
要請しろ
畜生！


バンジシール渓谷の東―アフガン・中国国境地帯（新疆ウイグル族自治区）
ラッツ君 本当に 来るのか
少し遅れて いるようです 将軍
マスード トラック隊が 来ます！
BROOO-!
止まれ！
KSHAAA-!

ラッツ！
ニャ
元気か！
久しぶりだ チコも！
ニャ！
中国製ＡＫ 新品を1千挺 軽機関銃も
RPG-7に 弾薬もたっぷり ここまで2週 かかった
ニーハオ！
マスード将軍 紹介します
ベトナムの戦友 ボタスキーと チコです
よろしく！
こちらこそ
どこまで運ぶ 第3次世界大戦は どこだい
ハハハ
仲間が 案内する
乗れよ！
BROOO-!

HM!
HM!

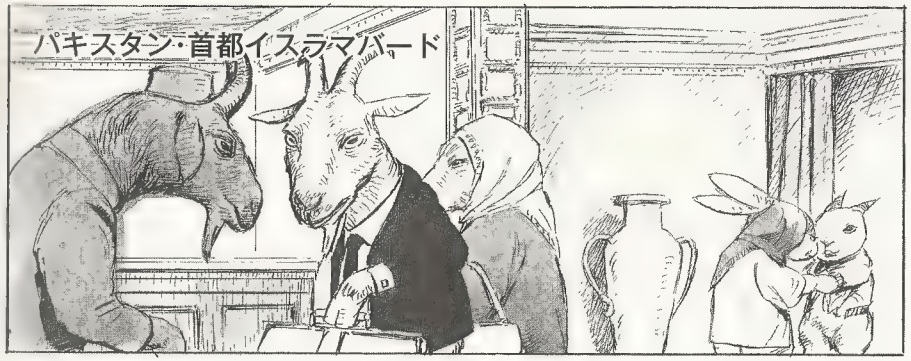
来ましたな
新型攻撃ヘリ
第一陣だ
NATOの
正面配備から
もぎ取ったよ

クレムリンの
石頭どもめ
ここが戦車で
占領できると
思っている
昨日も
補給部隊が
やられました

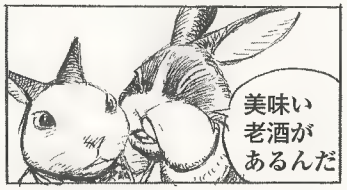
山岳戦の
専門部隊が
必要だな

我が軍の訓練は
平野の訓練しか
やっていません

都市部と道路
点と線しか
確保できん
アメリカの
ヴェトナム戦争に
似てますな

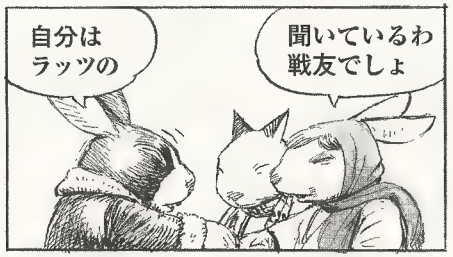

パキスタン・首都イスラマバード

ラッツ
次は山に
行くのは
いつから
2日も
したら
行くよ
おいラッツ
部屋に
来ないか


美味い
老酒が
あるんだ

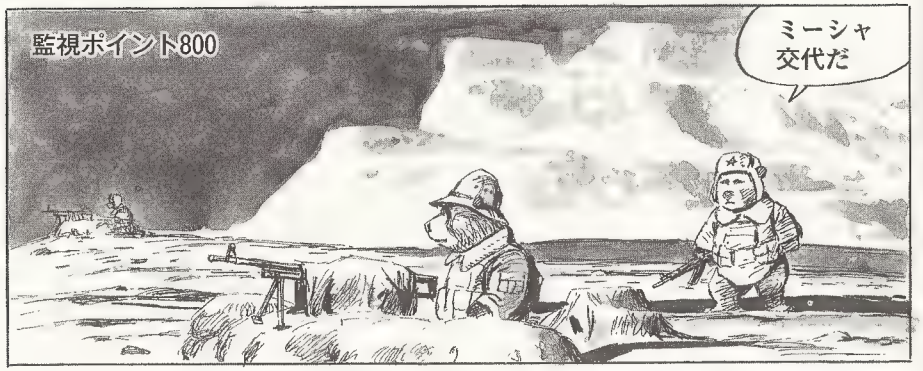
聞いたわよ
ここは
禁酒の
国よ

仕方ない
招待するよ
えーと！
メリーアンだ

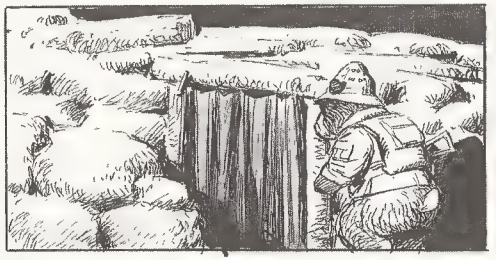

自分は
ラッツの
聞いているわ
戦友でしょ

あいつが
チコ
ハーイ！
張さんに
黄さん
ニャ！

ははは！
ははは！


監視ポイント800
ミーシャ
交代だ

パーティーだ
眠るなよ



お疲れさん！
ミーシャ
呑めよ！

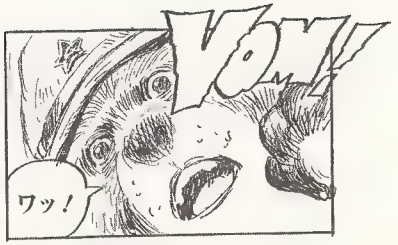
ははは！
来いよ
ミーシャ

あと何日だ

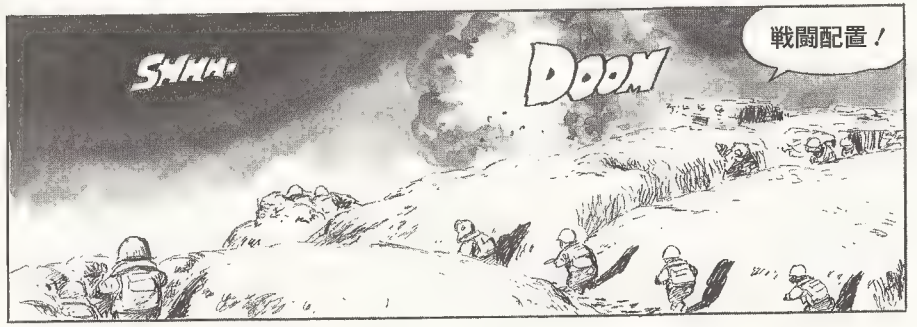
あと……
2百……

あはは
逆から
数えろ
ははは！
新年だ
諸君！
新年だ
お目出とう

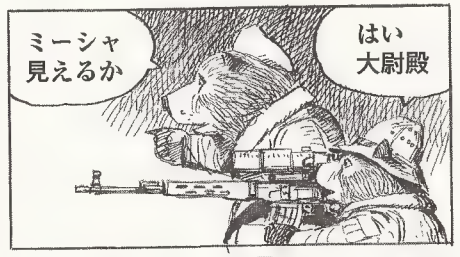
ZZZZ

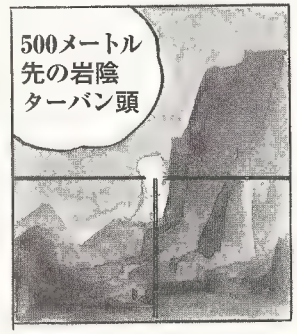

VOW!
ワッ！

敵襲！

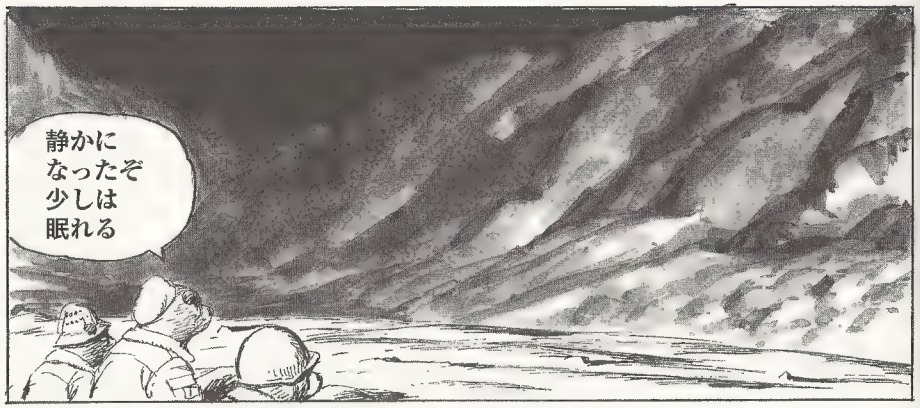

SHHH
DOOM
戦闘配置！

ゲリラの
新年の
挨拶だ
情報では
迫撃砲と
RPGを
手に入れた


ミーシャ
見えるか
はい
大尉殿

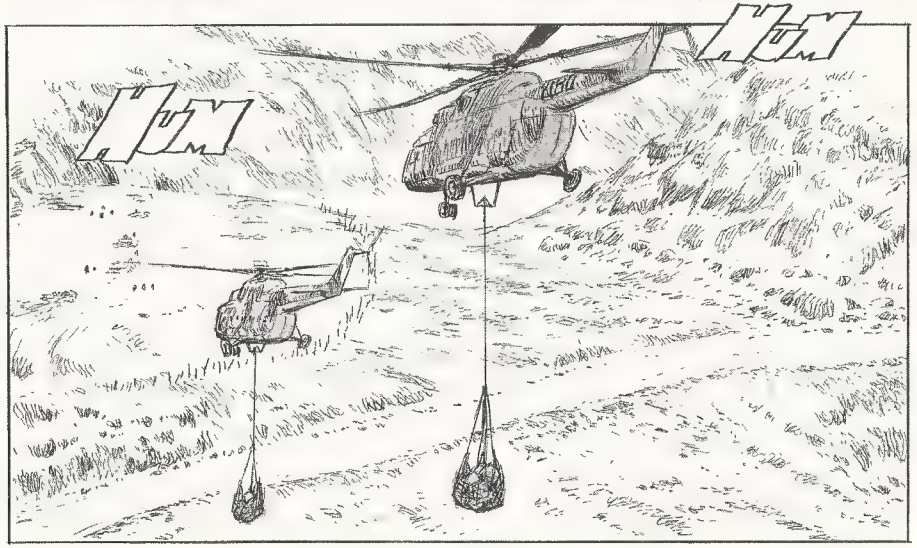

500メートル
先の岩陰
ターバン頭

礼状を
送れ！
BRAM
BRAM

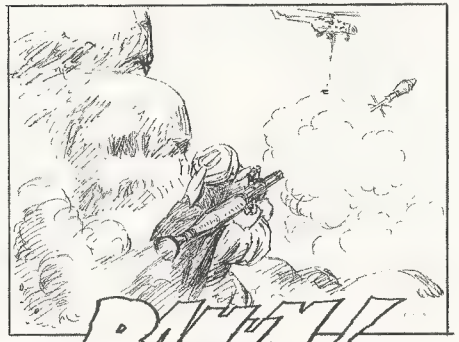

静かに
なったぞ
少しは
眠れる

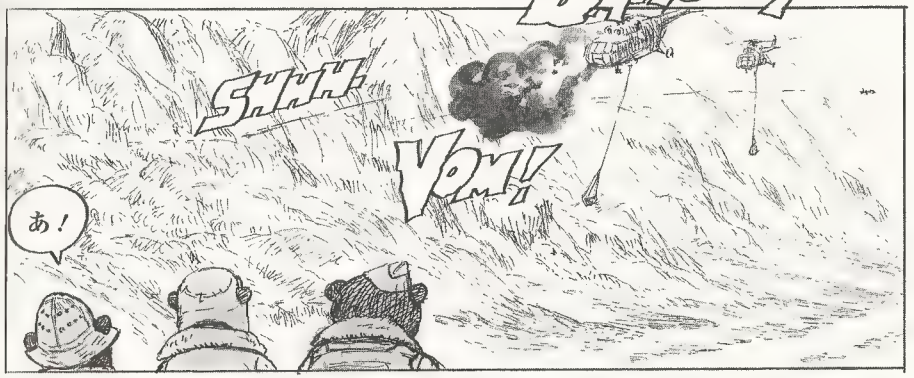
これ
マズイ
ミーシャ
一人前だ
手を貸せ

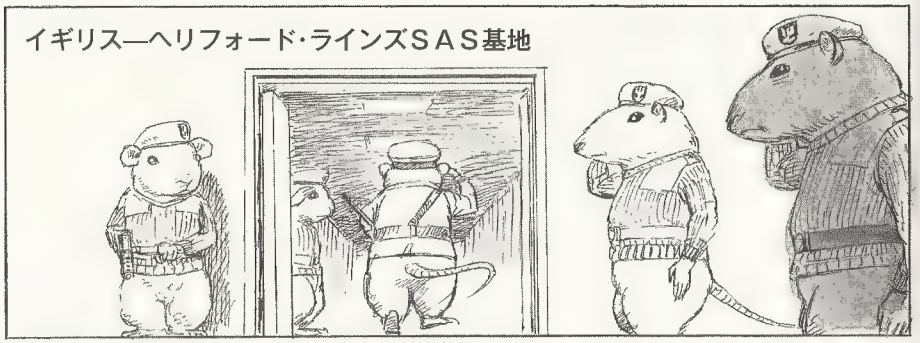
ヘリだ
補給だな

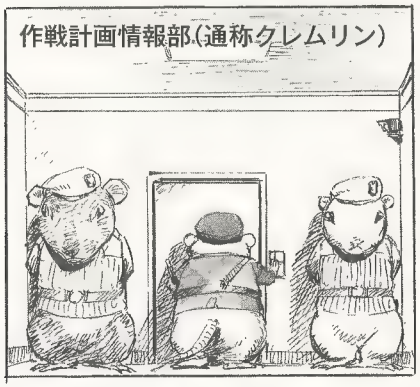


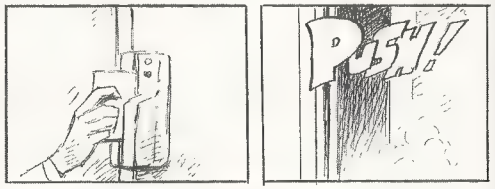
やっと肉が
食えるな
ジャガイモと
シャケは
おさらばだ
ははは



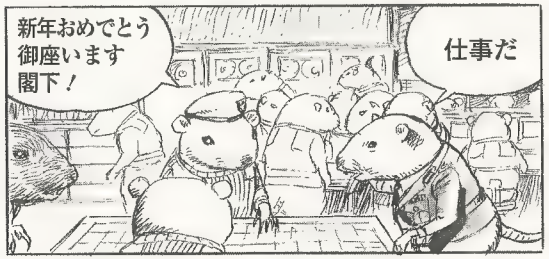

あ！


イギリス—ヘリフォード・ラインズSAS基地


作戦計画情報部(通称クレムリン)


PUSH!

ハッピー
ニューイヤー
諸君！


新年おめでとう
御座います
閣下！
仕事だ

アフガンで
第3次世界
大戦だ

CIAは本腰を入れて
関与している
ソ連のヴェトナム化だ

ムジャヒディンに
中国製の武器を
第三国経由で
与えている

パキスタンに
何ヶ所も
訓練キャンプを
開いています

フランスに
イスラエルも
秘密裏に
支援を始めた
経済封鎖よりも
東側を破綻させる
絶好の機会だ

かなり長期戦に
なりますな
閣下
アフガンでの
兵員供給にも
限界が……

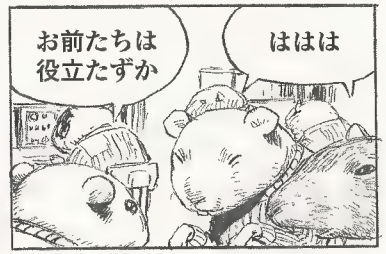
アラブ人は聖戦と
定義したぞ
兵力は無尽蔵だ
ソ連軍は
NATO正面から
ヘリ部隊を
引き抜いてます
精鋭部隊の
空挺や
スペツナズも
増援しています

戦火を交えずに
東側を倒す
好機到来だ
プリンセス・ゲートの
ヒーローは
アフガン派遣だったな

ヘンノ軍曹の
部隊にいる
交換将校の
パーキンス少佐です
クリアランスは
問題なし
SAWに入れても
問題なしです

君達がヴェトナムで
殺す予定だった奴だな
1968年だったかな

殺さなくて
正解でした
彼がいなかったら
プリンセス・ゲートは
大虐殺でした


お前たちは
役立たずか
ははは

バンジシール渓谷

ラッツ君
君のお陰で
我々はソ連軍に
対抗できる
友人の
協力です
将軍

君は
良い友人に
恵まれて
羨ましい

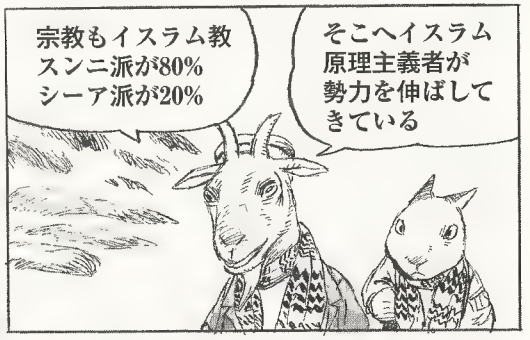
将軍も
友人は
沢山いる
でしょう

このアフガニスタンは
かなり難しい国だ
アレキサンダー大王以来
この国を征服した
者はいない

アジアとヨーロッパを
結ぶシルクロードの
交差点なので
多民族国家なのだ
ソ連も
その特殊性を
理解していない

この国の人口は1550万人
パシュトー語を話すパターン人が600万人
ダリ語を話すタジク人が300万人
私はこのバンジシールの
タジク人の族長なのだ
残りはモンゴルの末裔ハザラ人、
クチ人、アイマク人などの遊牧民族、
それにペルシア人、パルチ人、
トルコ系言語のウズベク人と
トルクメンもいる

10の民族が
それぞれの文化を築いて
言語も違うんだ
それに千年前から利害関係で
対立している部族がいる


宗教もイスラム教
スンニ派が80%
シーア派が20%
そこへイスラム
原理主義者が
勢力を伸ばして
きている

国家として
機能しているのは
都市部だけだ
地方で権威があるのは
ジルガ(部族協議会)だ
そして地方の
ハーン(部族長)で
次がマリク(族長)に
ムッラー
(イスラム聖職者)だ
カオスだろ

聖戦を戦うムジャヒディンも
単一組織ではない
大きいのが2つ
小さいのが3つだ
互いの利害で繋がっているだけで
いつ分裂してもおかしくない

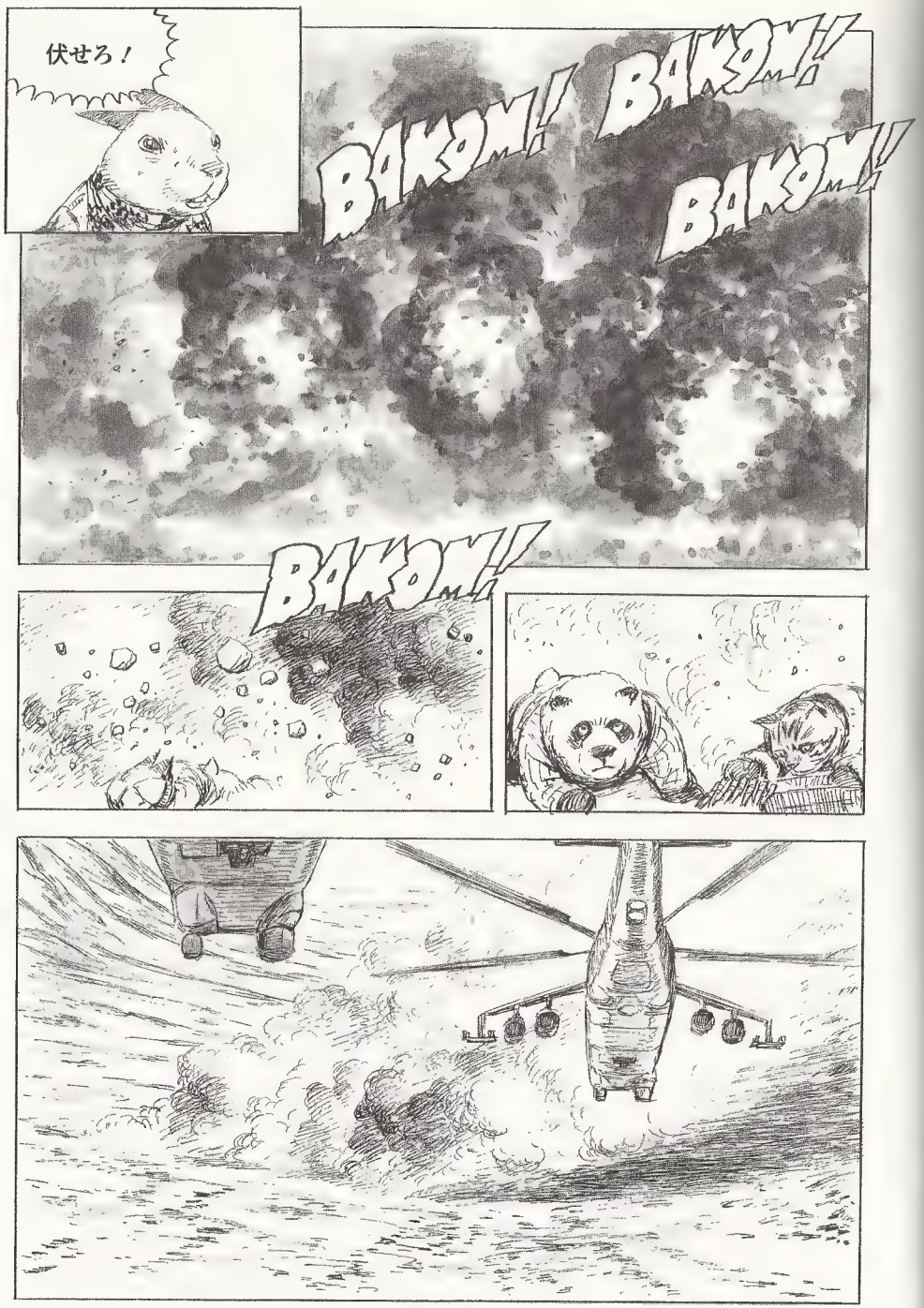
パキスタンや
イスラム評議会
西側の支援を
受けている組織は
資金が潤沢だ
外国人も多い

かなり
複雑ですね
本当にカオスだ

他の部族との
連絡手段もない
個々の連携もなく
戦うだけだ

私は
タジク人部族で
北部同盟を
組織中だ

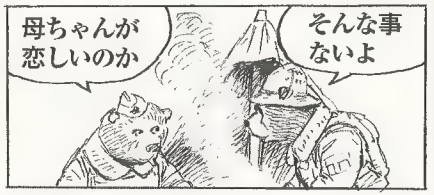
ヘリだ！


伏せろ！
BAKOM!
BAKOM!
BAKOM!
BAKOM!

DON DON DON DON
逃げたな
卑怯者め！
マスード将軍
ここはマズイ
ですよ
また
狙われます
山へ入り
ましょう
バンジシールの
国の民は
私が守るんだ
将軍
レッツゴー！
鉄の鳥を
落とす
大きい銃が
必要だ

監視ポイント800

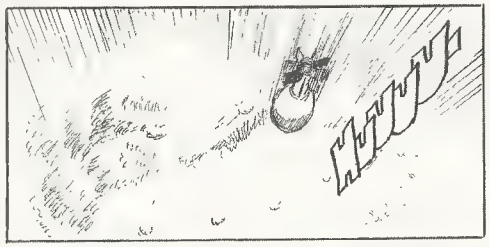
寒いよ
冬眠
したいよ
ははは


母ちゃんが
恋しいのか
そんな事
ないよ

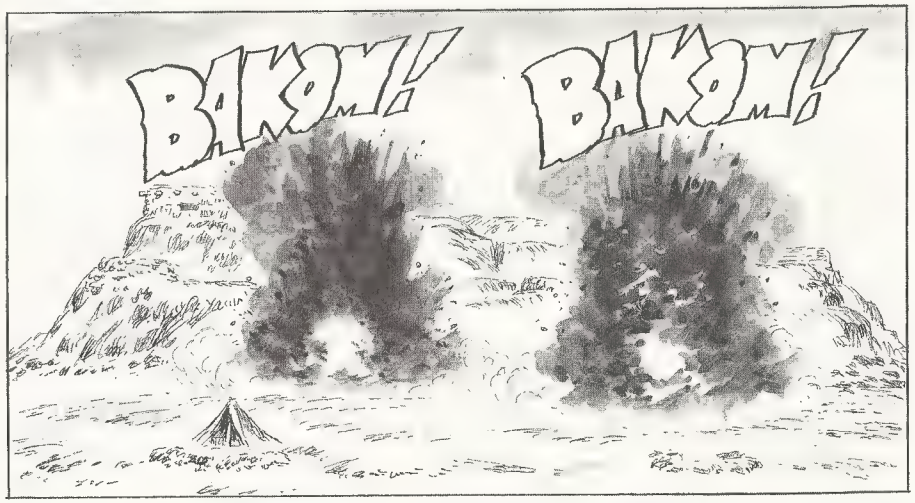
POW!
POW!

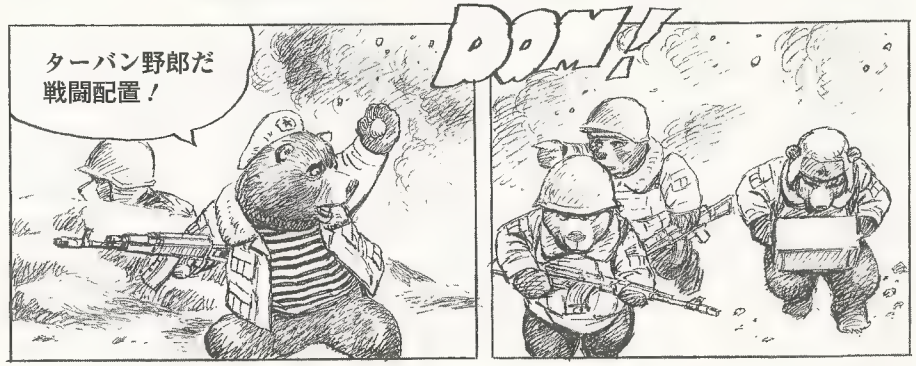
伏せろ！
迫撃砲だ

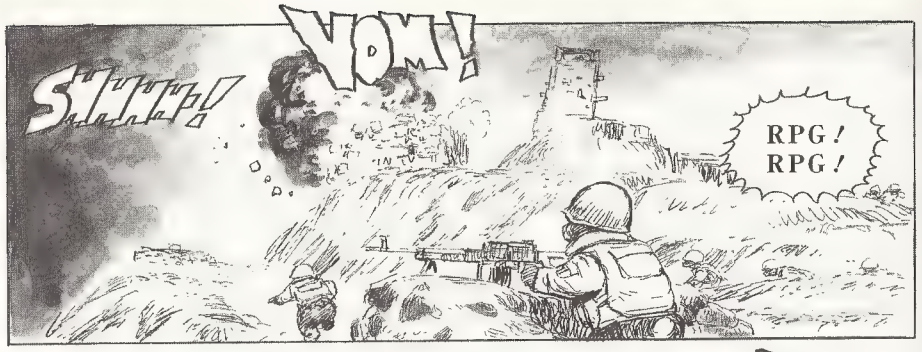
2……
3……

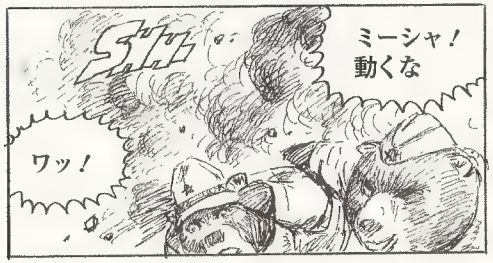

HITTT

HR
HR


BAKOM!
BAKOM!

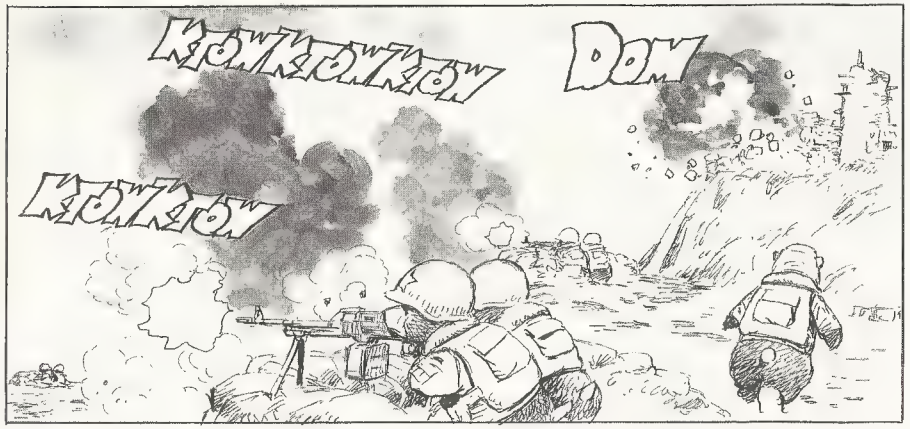

ターバン野郎だ
戦闘配置！
DOM!


SHHH!
VOM!
RPG!
RPG!


SHH
ミーシャ！
動くな
ワッ！

VOM!

SHHHHH
ZVOK!
DOM
BAKOM!

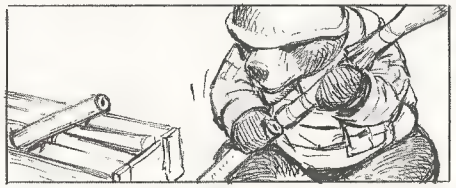

KOWKOWKOW
DOM
KOWKOW

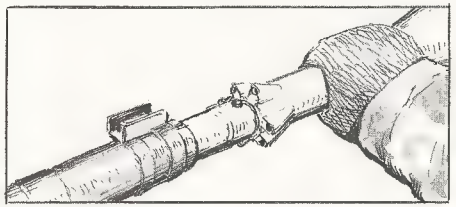
本部に
応援要請

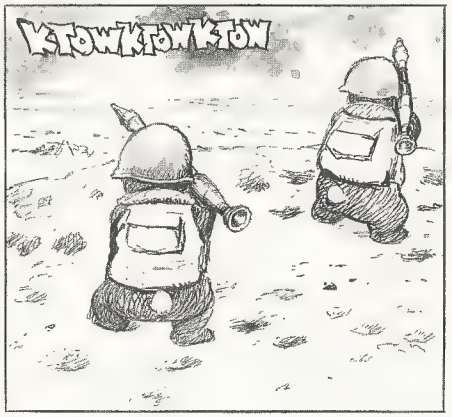
BAKOM!

無線機が
やられた！
やつら迫撃砲と
RPGを
持っているぞ

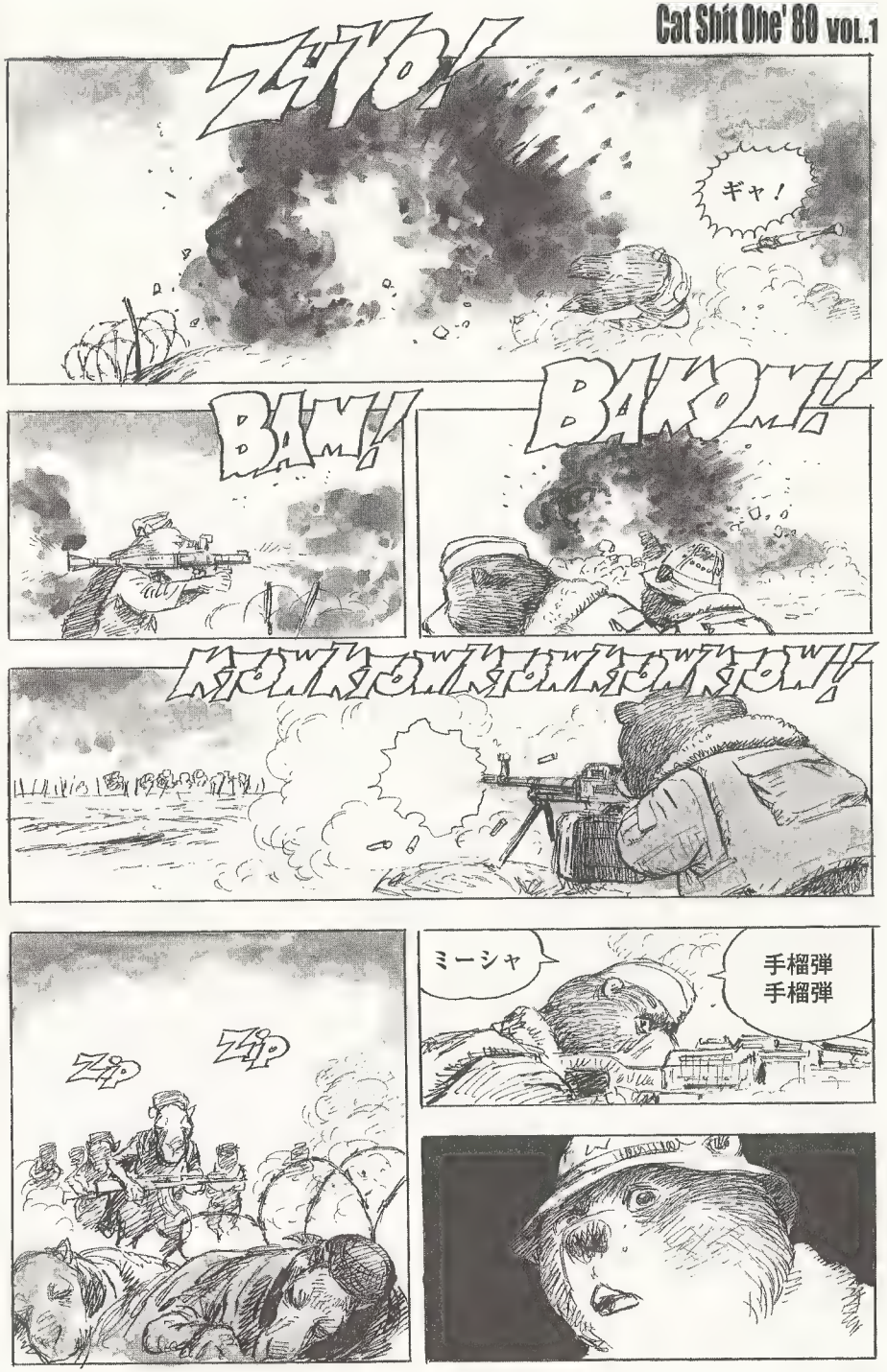
くそ！
撃ち返せ



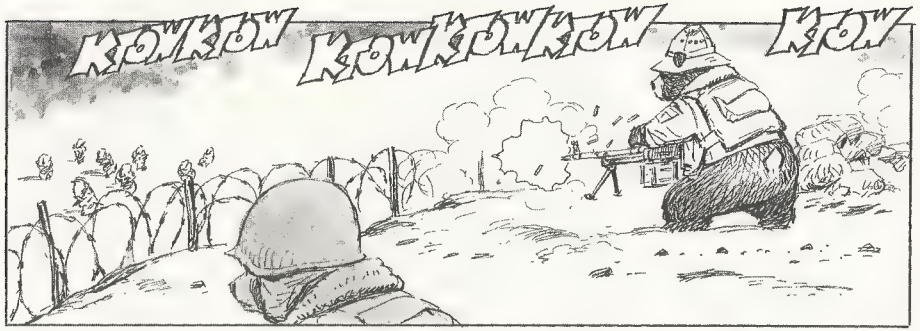


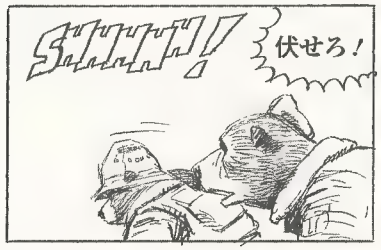

KOWKOWKOWKOW

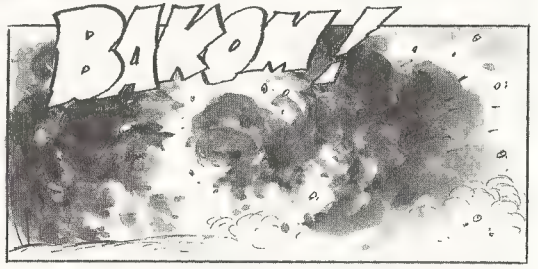
BA'UM! BA'UM!
YO!
ZUYO!
RPGだ
BIOM!
POM!


ZYO!
ギャ！
BAM!
BAKOM!
KONKONKONKONKON!
ミーシャ
手榴弾
手榴弾
ZIP
ZIP

アラー
アクバル！
DON
ZIP
前哨陣地から
さがれ……
クソ！
切れている
前哨を
下げる
火力支援を
集中しろ
DON!
軍曹！
軍曹！
衛生兵！
下がれ！
ZIP
ﾌﾞﾛﾛﾛ

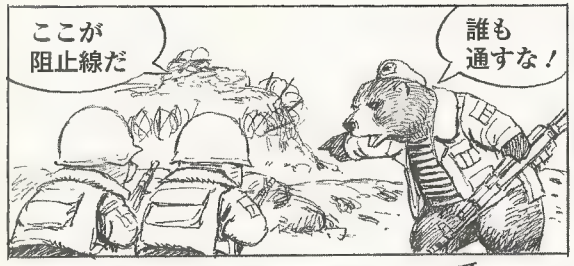

KOWKOW
KOWKOWKOW
KOW

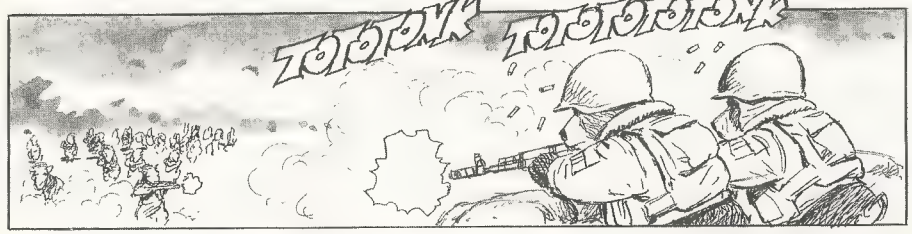

SHHH!
伏せろ！


BAKOW!

アラー
アクバル！

TODOK
KOWKOWKOWKOW
VOK!
アラー
アクバル！
TOK!


ここが
阻止線だ
誰も
通すな！


TODOK
TODOKOK

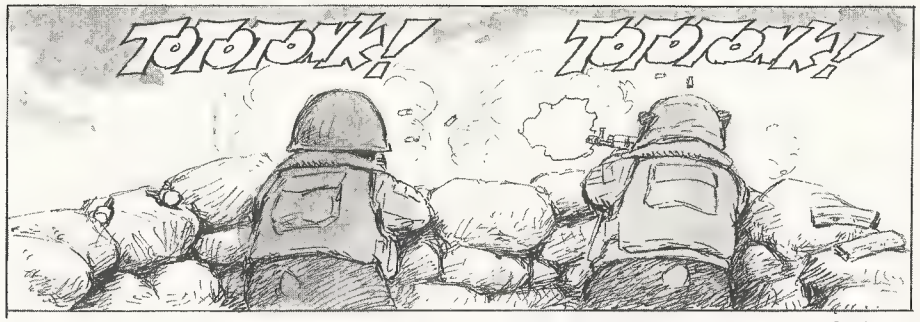
SH ZWO!

アラー
アクバル！

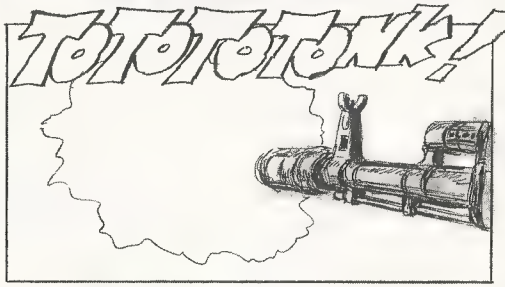
アラー
アクバル！

こいつら
何者だ
死を
恐れないぞ

情報部の
言っていた
タリバンだ
弾薬を
集めろ！


TOTOTOK!
TOTOTOK!

撃て
撃ち殺せ！


TOTOTOTOK!

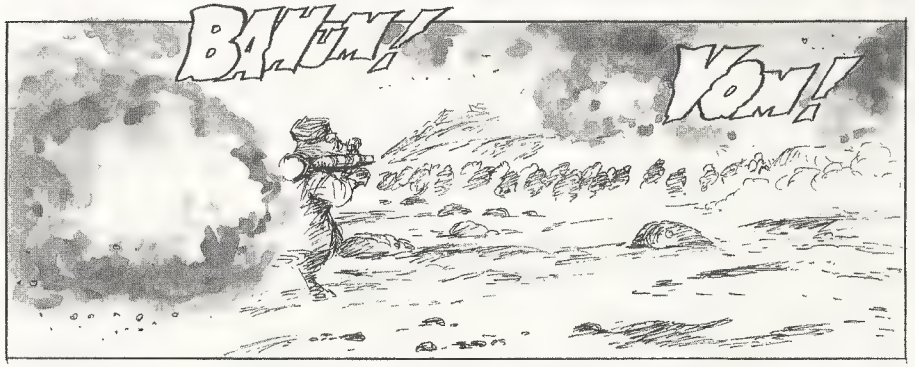
聖戦（ジハード）だ！
無神論者を殺せ！

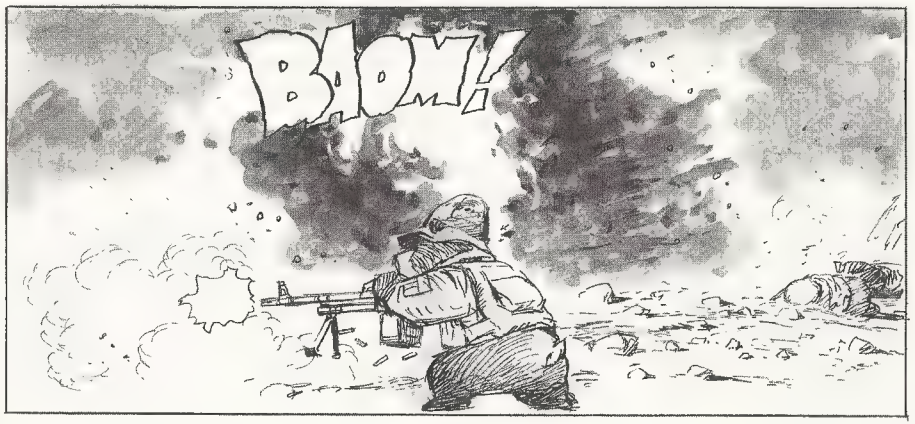
アラーアクバル！

ZIP
ワッ！

立て！
ミーシャ
あいつらに
負けるな！

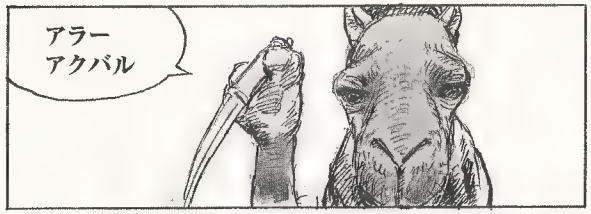
撃て！


BLAM!
KOM!

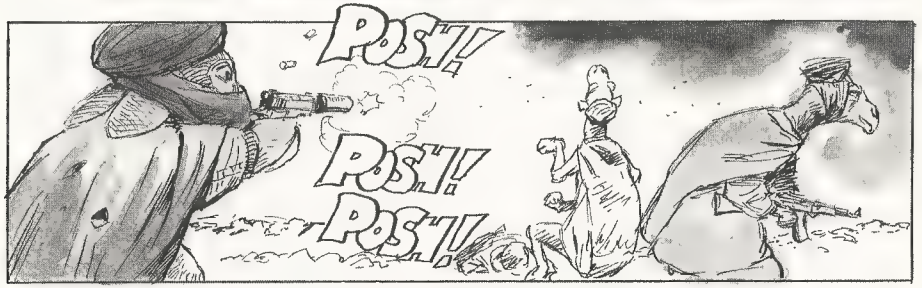

BAOM!

行け！
聖戦だ！
天国で
会おう！
YOM!
アラー
アクバル！
ZIP
ZIP
C4
C4
BUT-FOOM!
ZYOK!

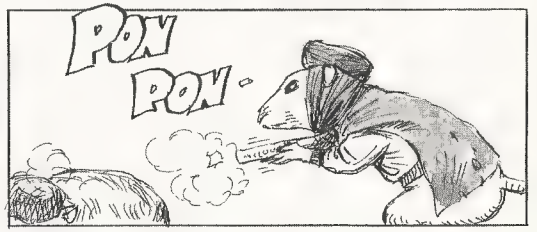
FOM!
くそ！
負けないぞ
BANG
BANG

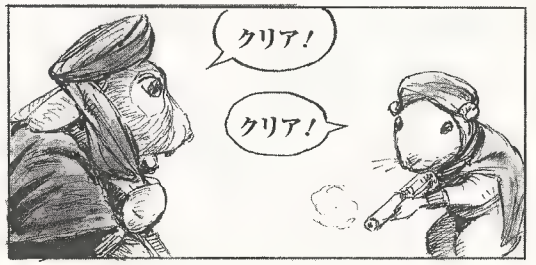

アラー
アクバル

ママ


POS!
POS!
POS!

POS!
POS!


PON
PON


クリア!
クリア!

大丈夫か
ロシア人
名前は!

ミーシャ
ミーシャ
クリンコフ

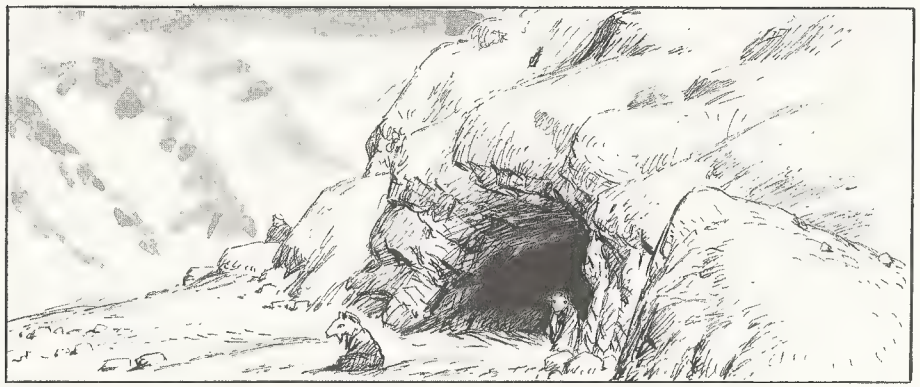
ミーシャ!
安心しろ
ソ連軍の周波数で
救援を呼んだ
AK-74を
貰うぞ
またな!

臭い兄弟
ロシア人の
鉄の鳥が
来るぞ
わかった
小さい兄弟

ヘノン軍曹
OKだ!
引き上げだ
帰国
しましょう

衛生兵!
ミーシャ
大丈夫か
あいつは
誰だ!

わかりません
アフガン人では
なかった
誰にも
話すな



なんか
揉めて
ますね
分け前
だよ
USA

ここの
連中は
腹黒い
USA

ダメだ
ダメだ
俺たちに
もっと
くれ

こっちも
協力は
出来ない

話にならん！
お前たちは
昔から
欲が深い

何を言う〜〜
お前の4代前の
ジイサンは米を
盗ったぞ
そっちは
50年前に
水を止めたろう
お前の部族は
血が汚れている

貴様は
俺たちを
“侮辱”
するのか！

ホ〜〜〜〜
文盲のくせに
言葉を知っている

貴様だけは
許せん！
やる気か
血を
見るぞ！

BABABANG!

Cat Shit One'80
VOL.1 END

キャット・シット・ワン エイティー

Cat Shit One' 80

VOL.1

この物語は『キャット・シット・ワン』のタイトルでヴェトナム戦争をテーマとし、雑誌『コンバットマガジン』(WPP刊)の連載マンガとして始まりました。

当時の『月刊コンバットマガジン』の編集長は浅香さんで、最初はリアル人間でヴェトナム戦争を描いていました。リアルがつらいので、これを大幅な路線変更で動物マンガ風に切り替えたいと言ったら、簡単に了承して頂きました(普通の編集ならダメです、とキッパリ拒否されます)。これが『キャット・シット・ワン』の幸運な始まりでした。

現在、浅香さんはWPP社から離れて『SATマガジン』(カマド出版)の編集長をしており、この『キャット・シット・ワン'80』は現在『SATマガジン』の連載マンガとなっています。同誌のホームページを見ますと、浅香編集長のブログ『神保町交差点前編集部』があります。この編集部で月に半分は俺が社員でもないのに勝手に居候し、ブログでは『キャット・シット・ワン』以外に他社の原稿を描いてる姿も見えるでしょう。たまに編集部の電話番もしています(笑)。

前回の『キャット・シット・ワン』シリーズはヴェトナム戦争がテーマでしたが、新シリーズ『キャット・シット・ワン'80』では、その後の1980年代の低強度戦争(テロ)を描くのがメインテーマになっています。プアホワイトの代表的なラッツがCIA下級職員の準軍事要員として雇用され、ヴェトナム戦争の経験が買われアフガニスタン戦争に派遣されることに。

我らが主人公パッキーはヴェトナム戦争後の特殊部隊[デルタ]の交換将校として、英陸軍特殊部隊[SAS]に派遣され、プリンセス・ゲートのイラン大使館救出作戦に実戦参加しています。

ボタスキーはジャンクフードで商売が当たり、極東まで進出し資本主義の尖兵として"竹のカーテン"の中国と交流を深めてる様子です。

この"竹のカーテン"という言葉は、冷戦中に出来た中国を表す造語で、"鉄のカーテン"は今のロシアを中心とする、ソビエト社会主義連邦の社会主義陣営を表していました。

この"冷戦"という言葉は冷たい戦争、つまり東西の核兵器を含む軍拡競争を意味しており、冷戦の対極に"ホット"な戦争、つまり第三次世界大戦という核戦争の脅威があり、日本を含む西側陣営は核戦争を恐れていた時代でもあったのです。

東西の政治的軍事的な対立により"冷戦"という言葉が生まれ、'50年代は朝鮮戦争が起き、'60年代にはインドシナ戦争からヴェトナム戦争、ラオス、カンボジアへと戦火が広がって、東西の大国が戦争当事国の双方に軍事支援をしており、総じて代理戦争と呼ばれました。

また第二次世界大戦では大規模な"難民"も生まれ、これが政治的軍事的な駆け引きの材料に使われ、戦後の中東ではイスラエルが建国されてパレスチナ難民問題が起こって低強度戦争(テロ)の時代を迎えます。これが旅客機を占拠して自己主張を通そうとするハイジャックなどテロの時代の始まりでした。

このテロ以外にも、イスラエルを中心とした中東戦争は幾度となく起きており、戦争が中東の原油価格に影響して昭和50年には日本でもティッシュやトイレットペーパーの買い占めという石油パニックの社会現象を引き起こしています。現在はイラク戦争が原油価格に影響しており、昨今の紙を含めた石油製品の値上がりも、日本を含む世界経済にも大きく影響しているのは読者にもお分かりでしょう。

この"冷戦"の影響で先進国では学生運動が盛んになり、日本でも安保阻止を前提に佐藤栄作首相の訪米阻止運動[羽田闘争]とか、[新宿騒乱事件]に[安田講堂占拠事件]など、'60年代から'80年代まで社会を混乱させていました。

その学生運動の行き着く果てには、北朝鮮に行った[よど号ハイジャック事件]［あさま山荘事件］、内ゲバで仲間を殺したり、パレスチナ支援とばかりに中東へ行ってテロの片棒担ぎでハイジャックや[テルアビブ空港乱射事件]など、枚挙に暇はございません。このスチューデントパワー、何か歴史的に意義があったのか考えますと、社会を混乱させて大多数に迷惑をかけただけのようです。何を考えているのか……、そう言えば高校時代に同級生が安田講堂占拠事件に参加してました。20年ぶりの同窓会では旅芸人の一座に入ってるという噂が(笑)。人生のスタート地点を誤っていますな……。

'80年代は世界歴史の潮流が大きく変わろうとしていた時期だったかもしれません。社会主義陣営の盟主たるソ連は、多数の第三世界を取り込もうとアフリカから中東に北朝鮮、果てはカリブ海の小さな島まで支援していました。

ソ連はアフガニスタンにソ連寄りの傀儡政権を立て軍事支援を始めます。これに対抗して西側はアフガニスタンのヴェトナム戦争を目指して、ソ連に対立するムジャヒディンに軍事支援を始めるわけです。これも代理戦争で、規模は小さいながらも第三次世界大戦、“ホットな戦争”がアフガニスタンで起きるわけです。

それから予告というか宣伝ですが、現在季刊誌の企画を進めています。ただの軍事系雑誌じゃ売れませんし、先が見えています。

この20年以上の欲求不満が募っています。好きな本を作らせてくれと企画の立ち上げを決意したのが今回の季刊誌です。もし書店で見かけたら手に取ってあげてください。

2008年3月末日　　小林源文拝　自宅にて

Cat Shit One'80

用語解説

■CIA(Central Intelligence Agency) ：米国中央情報局。世界各地における情報収集と海外での防諜を担当する政府機関。英国ではMI6が相当する。

■R&R：慰労と休養。ヴェトナム戦争当時、米軍兵士は前線勤務6か月目に1週間のR&Rが許可される。独身者はタイ、フィリピンへ。既婚者はハワイで配偶者に会えた。

■VC(Vietcong) ：ヴェトコン。反米・反帝国主義を掲げた南ヴェトナム解放民族戦線の通称。

■黒パジャマ：ヴェトコンのこと。彼らの着る黒い農民服を指してこう呼んだ。

■SAS(Special Air Service)：イギリス陸軍特殊空挺部隊。世界最強といわれる特殊部隊。

■デルタ・フォース：アメリカ陸軍 第一特殊作戦部隊デルタ分遣隊の通称。イギリスのSASをモデルに作られた、アメリカの対テロ特殊部隊。

■パンケーキ：中央アジア特有のマスードらが被る帽子"プーティ"をパンケーキ(ホットケーキとも同様)にたとえて呼んでいる。

■ROG：了解の意。

■イスラム回帰運動：イスラムの伝統や信仰へ回帰しようとする運動。イスラム原理主義を掲げる組織のうち過激派は、米・イスラエルへのテロ行為に及ぶこともある。

■スペツナズ：ソ連の特殊部隊。

■イラン革命：1979年に起こったホメイニ師指導による革命。これにより、イラン皇帝ムハンマド・レザー・パフラヴィー(パーレビ国王)は追われ、現在の共和制が立てられた。

■ホメイニ：ルーホッラー・ホメイニ。イスラム教シーア派の最高指導者。国外追放を受けてパリに亡命していたが、イラン革命勃発とともに帰国。

■MI6：イギリス情報局秘密情報部。組織は外務省に属しているが、実際には首相直轄の組織である。
イギリスはその存在を否定し続けてきたが、近年ではWebサイトでの人員募集を行うなど、存在が公にされている。

■パーレビ：イラン皇帝ムハンマド・レザー・パフラヴィー。パーレビ国王とも。イラン革命によって国外退去し、1980年に亡命先のカイロで失意のうちに死去。

■ブレジネフ：ソ連共産党書記長。1960年代半ばから死去まで長期にわたってソ連を統治し、かつてない国力を得た。

■KGB：ソ連国家保安委員会。1954年からソ連崩壊まで存在した情報機関かつ秘密警察。

■MVD：ソ連内務省のこと。

■9ミリSMGスコーピオン：東側諸国であるチェコ製のサブマシンガン。正式にはVz.61。小型のため、テロやゲリラ活動に多く用いられた。

■プリンセス・ゲート：1980年に起きたロンドンでの駐英イラン大使館占拠事件を指す。SASがテロリスト制圧のために突入し、これをBBCが報じて世界的な話題となった。

■PLO：パレスチナ解放機構。イスラム教の聖地パレスチナに対するイスラエルの占拠・入植に対し、これを解放することを目的とした機構。

■フラッシュバン：新型音響閃光弾。駐英イラン大使館占拠事件の突入時にSASが使用した。大音響と強烈な閃光により、人間の行動を一時的に奪う効果がある、非殺傷兵器。

■MP：ミリタリーポリス。軍隊内における警察組織。

■PFLP（Popular Front for the Liberation of Palestine)：パレスチナ解放人民戦線。PLOに参加する組織の1つ。アメリカやイスラエルはテロ組織に指定している。

■SAW（Squad Automatic Weapon）：分隊支援火器。

■RPG：RPG2 対戦車ロケット・ランチャー。共産陣営の代表的なロケット兵器。

■SOG：Studies and Observation Group 特殊作戦グループの通称だが、偽装で研究・観察グループと言い換えている。

Cat Shit One'80 VOL.1

初出
StrikeAndTactical
ストライク アンド タクティカルマガジン
No.19〜20　エアワールド社
No.21〜26　カマド社

Cat Shit One'80 VOL.1
2008年４月30日　初版発行
2011年６月10日　第４版発行

著　者　　小林源文

発行人　　新田光敏
編　集　　佐藤　元
　　小芝龍馬
印　刷　　錦明印刷株式会社
発行所　　ソフトバンク クリエイティブ株式会社

〒107-0052　東京都港区赤坂４丁目13番13号
03-5549-1201（販売）
03-5549-1195（編集）

©小林源文
©SOFTBANK Creative Corp.

ISBN978-4-7973-4849-1
Printed in Japan

本書に関するお問い合わせは、平日の午後４時から午後６時の間に
03−5549−1195でお受けしています。

http://ga.sbcr.jp
本書をお読み頂いた感想、ご意見を上記URLからお寄せ下さい。

本書の無断複写・複製・転載を禁じます。
落丁・乱丁本は小社販売にてお取り替えいたします。 定価はカバーに記載されています。
この物語はフィクションであり、実在する人物・地名・事件とは一切関係ありません。